

資料編

目次

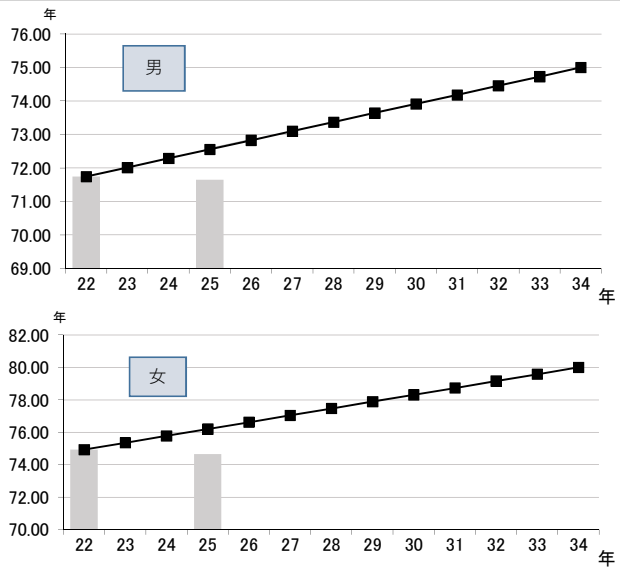
1 各指標の年次別達成状況	61
(1) 基本目標 健康長寿あいちの実現	61
(2) 基本方針Ⅰ 生涯を通じた健康づくり	61
(3) 基本方針Ⅱ 疾病の発症予防及び重症化予防	62
① がん	62
② 循環器疾患	63
③ 糖尿病	66
④ COPD（慢性閉塞性肺疾患）	70
⑤ 歯科疾患	71
(4) 基本方針Ⅲ 生活習慣の見直し	73
① 栄養・食生活	73
② 身体活動・運動	78
③ 休養・こころの健康	82
④ 喫煙	85
⑤ 飲酒	89
⑥ 歯・口腔の健康	91
(5) 基本方針Ⅳ 社会で支える健康づくり	93
2 見直し後の目標指標一覧	95
3 構成員名簿	101
愛知県健康づくり推進協議会	
愛知県健康づくり推進協議会健康増進部会	

1 各指標の年次別達成状況

評価するにあたり、「愛知県生活習慣関連調査」をデータソースとする指標において、有意差検定を実施しました。
また、検定の結果、前回の調査結果と比較して、増減に有意な差があった指標については、表中の「分析・評価」の欄にその旨を記載しています。

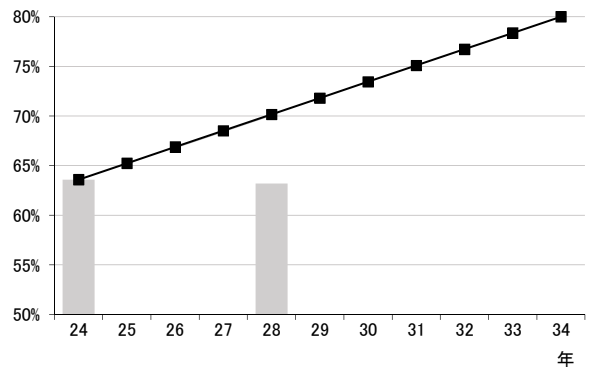
(1)基本目標 健康長寿あいちの実現

分類	重点目標	評価	男性 C												
	ア 健康寿命の延伸		女性 C												
項目	健康寿命の延伸														
指標	健康寿命（愛知県分）の延伸														
データソース	厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」														
分析・評価 及び 見直し	全国平均と比較すると男女ともに上回っているが、平成22年よりも平成25年の推定値は、男女ともに下がった。														
	平成27年のデータについては、平成30年に公表予定であるため直近のデータが判明するまで暫定的な評価となるが、今後も他の目標項目の推進を図り、健康寿命が少しでも延伸するよう取組む必要がある。														
男 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		71.74			71.65									
	達成の目安		71.74	72.01	72.28	72.56	72.83	73.10	73.37	73.64	73.91	74.18	74.46	74.73	75.00
女 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		74.93			74.65									
	達成の目安		74.93	75.35	75.78	76.20	76.62	77.04	77.47	77.89	78.31	78.73	79.16	79.58	80.00



(2)基本方針 I 生涯を通じた健康づくり

分類	重点目標	評価	C												
	ア 生涯を通じた健康的な生活習慣														
項目	健康的な生活習慣を送っている者の割合の増加														
指標	健康的な生活習慣を送っていると思う者の割合の増加（40～64歳を対象し、65歳以上の結果である8割を目指す）														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	前回調査よりも減少している。														
	20～64歳の働き盛りの世代に対して健康づくりの取組の重要性や健康的な生活習慣についての普及啓発が必要である。														
デ ータ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				63.6%				63.2%						
	達成の目安				63.6%	65.2%	66.9%	68.5%	70.2%	71.8%	73.4%	75.1%	76.7%	78.4%	80.0%



(3)基本方針Ⅱ 疾病の発症予防及び重症化予防

①がん

分類	重点目標		評価	男性 A 女性 B												
	ア 年齢調整死亡率															
項目	がんの年齢調整死亡率の減少															
指標	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）-男女															
データソース	人口動態統計（愛知県分）															
分析・評価及び見直し	男女ともに減少しており、男性は目標を達成しているが、女性については計画策定時と比較し若干改善している状況である。 特に女性に対して年齢調整死亡率の減少に向けて効果的に取組む必要がある。 目標年次と目標値を変更します 目標値：男性83.2以下、女性56.5以下 目標年次：平成35年度															
	男データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29					
	現状値		107.1	104.3	102.7	100.2	96.2	92.4	92.4							
	達成の目安		107.1	105.5	103.8	102.2	100.5	98.9	97.2	95.6						
女データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29						
現状値			61.3	59.5	60.4	58.7	58.9	59.5	59.5							
達成の目安			61.3	60.1	58.8	57.6	56.3	55.1	53.8	52.6						

分類	健康・行動目標		評価	胃がん C 肺がん C 大腸がん B 子宮がん B 乳がん C										
	イ がんの早期発見													
項目	がん検診受診率の向上													
指標	胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診受診率の向上													
データソース	地域保健・健康増進事業報告（愛知県分）													
分析・評価及び見直し	計画策定時と比較し、部位別では多少の増減があるものの、大腸がん及び子宮がんについては、やや上回る程度に留まっている状況である。 県民に対するがん検診の啓発を市町村、医療保険者及び企業等と連携して取組む必要がある。 目標年次と指標及び目標値を変更します 指標：子宮頸がん 目標値：胃がん 50.0% 肺がん 50.0% 大腸がん 50.0% 子宮頸がん 50.0% 乳がん 50.0% ※胃がん、肺がん、大腸がんの目標値を40.0%から変更 目標年次：平成35年度													
	胃がん	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
	現状値		14.7%	14.1%	14.6%	14.5%	14.6%							
	達成の目安		14.7%	18.3%	21.9%	25.5%	29.1%	32.8%	36.4%	40.0%				
肺がん	年度	21	22	23	24	24	26	27	28	29				
現状値			23.8%	22.9%	23.4%	23.8%	24.3%							
達成の目安			23.8%	26.1%	28.4%	30.7%	33.0%	35.4%	37.7%	40.0%				
大腸がん	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29				
現状値			20.0%	23.2%	23.8%	24.2%	24.5%							
達成の目安			20.0%	22.9%	25.7%	28.6%	31.4%	34.3%	37.2%	40.0%				
子宮がん	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29				
現状値			38.2%	40.2%	39.3%	39.0%	40.3%							
達成の目安			38.2%	39.9%	41.6%	43.3%	45.0%	46.7%	48.4%	50.0%				
乳がん	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29				
現状値			31.1%	31.1%	30.6%	31.6%	30.6%							
達成の目安			31.1%	33.8%	36.5%	39.2%	41.9%	44.6%	47.3%	50.0%				

分類	環境目標						評価	B							
	ウ がん検診の充実														
項目	市町村におけるがん検診の推進														
指標	がん検診受診率向上に取組み、その効果判定を行っている市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価 及び 見直し	がん検診への取組を多くの市町村で実施しているが目標に到達していない状況である。														
	受診率向上に取組み、その効果判定を実施している市町村が更に増加するよう、働きかける必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				12	16	23	21	37						
達成の目安				12	16	20	25	29	33	37	41	46	50	54	

②循環器疾患

分類	重点目標						評価	男性 A 女性 A							
	ア 年齢調整死亡率														
項目	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少														
指標	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）-男女														
データソース	人口動態統計（愛知県分）														
分析・評価 及び 見直し	男性より女性の死亡率が少ないが、男女ともに減少しており、目標を達成している状況である。														
	今後も目標をどの程度上回るか、進捗管理するとともにさらに脳血管疾患での死亡率が減少するよう、早期発見と重症化予防の取組を進める必要がある。														
男データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		47.1	45.1				34.2							
達成の目安		47.1	46.3	45.6	44.8	44.1	43.3	42.5	41.8	41.0	40.3	39.5	38.8	38.0	
女データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		26.9	26.5				20.7							
達成の目安		26.9	26.7	26.4	26.2	25.9	25.7	25.5	25.2	25.0	24.7	24.5	24.2	24.0	

分類	重点目標						評価	男性 B 女性 A							
	ア 年齢調整死亡率														
項目	虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少														
指標	虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）-男女														
データソース	人口動態統計（愛知県分）														
分析・評価 及び 見直し	男女ともに減少しており、女性は目標を達成している状況である。男性より、女性の方が低い状況である。														
	今後も目標をどの程度上回るか、進捗管理するとともにさらに虚血性心疾患での死亡率が減少するよう、早期発見と重症化予防の取組を進める必要がある。														
男データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		33.5	30.7				26.3							
達成の目安		33.5	32.9	32.3	31.6	31.0	30.4	29.8	29.1	28.5	27.9	27.3	26.6	26.0	
女データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		15.4	14.5				11.6							
達成の目安		15.4	15.2	15.0	14.8	14.6	14.4	14.2	14.0	13.8	13.6	13.4	13.2	13.0	

分類	健康・行動目標		評価	B														
	イ 循環器疾患の危険因子の低減																	
項目	③メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少																	
指標	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少(40～74歳)																	
データソース	厚生労働省「レセプト情報・特定健康診査等データベース」(愛知県分)																	
分析・評価及び見直し	平成20年度と比較して減少しているが、目標値には及ばない状況である。																	
	特定保健指導の技術的向上と対象者の主体的な健康づくりへの取組を促す啓発が必要である。																	
					<input type="text" value="目標年次と指標を変更します"/>													
					目標年次：平成35年度 指標：メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率(特定保健指導対象者の減少率)													
データ	年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29							
	現状値			0.2%		0.9%	1.6%	4.0%	3.7%									
	達成の目安	0.0%	2.8%	5.6%	8.3%	11.1%	13.9%	16.7%	19.5%	22.2%	25.0%							

分類	健康・行動目標		評価	B														
	ウ 循環器疾患の危険因子の早期発見																	
項目	特定健康診査の実施率の向上																	
指標	特定健康診査の実施率の向上																	
データソース	厚生労働省「レセプト情報・特定健康診査等データベース」(愛知県分)																	
分析・評価及び見直し	実施率は毎年度増加しているが、目標には届いていない状況である。																	
	データヘルス計画などに基づき、さらに各保険者が特定健診の実施率を向上できるように、支援していく必要がある。																	
					<input type="text" value="目標年次を変更します"/>													
					目標年次：平成35年度													
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29								
	現状値		45.9%	46.8%	47.6%	49.6%	50.4%	51.6%										
	達成の目安		45.9%	49.3%	52.8%	56.2%	59.7%	63.1%	66.5%	70.0%								

分類	健康・行動目標		評価	B														
	ウ 循環器疾患の危険因子の早期発見																	
項目	特定保健指導の実施率の向上																	
指標	特定保健指導の実施率の向上																	
データソース	厚生労働省「レセプト情報・特定健康診査等データベース」(愛知県分)																	
分析・評価及び見直し	実施率は毎年度増加しているが、目標には届いていない状況である。																	
	データヘルス計画などに基づき、さらに各保険者が特定保健指導の実施率を向上できるように、支援していく必要がある。																	
					<input type="text" value="目標年次を変更します"/>													
					目標年次：平成35年度													
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29								
	現状値		11.4%	14.5%	17.5%	18.7%	19.1%	19.3%										
	達成の目安		11.4%	16.2%	21.0%	25.8%	30.6%	35.4%	40.2%	45.0%								

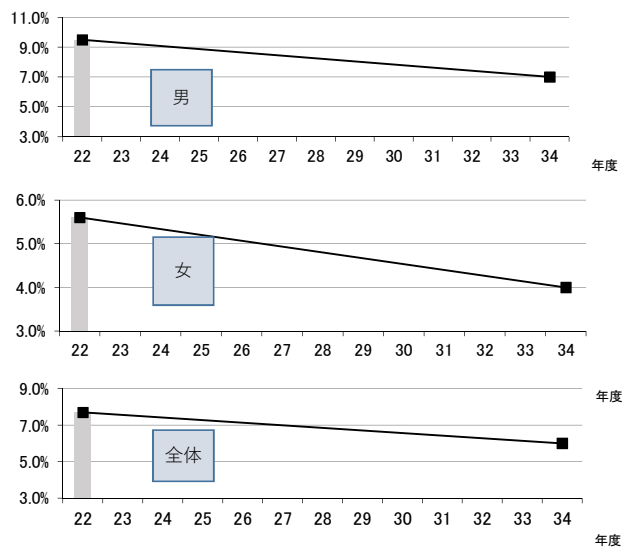
分類	健康・行動目標						評価	C							
	エ セルフケアとセルフチェック														
項目	家庭で血圧測定している者の増加														
指標	定期的に家庭で血圧を測定している者の割合の増加(65歳以上)														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	微減しており、血圧を測定している者が増加していない状況である。														
	自己管理の重要性をさらに啓発していくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				64.0%				63.9%						
	達成の目安				64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%

分類	環境目標						評価	B							
	オ 循環器疾患の危険因子の早期発見体制の充実														
項目	市町村における特定健康診査・特定保健指導の推進														
指標	特定健康診査実施率の向上のための取組とその効果判定を行っている市町村の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価 及び 見直し	実施率向上の取組や効果判定を実施する市町村が増加しており、目標の推計値を上回っている。														
	半数程度の市町村で実施している。実施していない市町村へ取組方法や効果判定の状況について情報提供し、今後取組める体制を整備していく必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				14	19	27	32	35						
	達成の目安				14	18	22	26	30	34	38	42	46	50	54

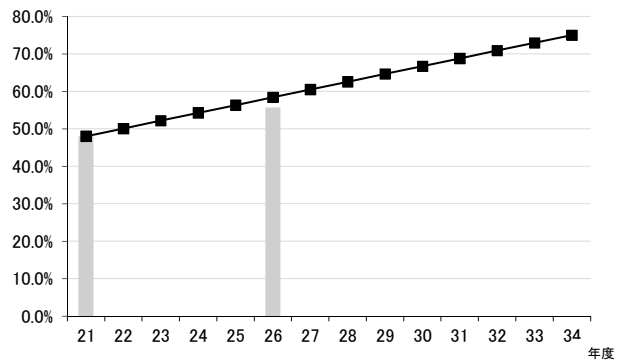
③糖尿病

分類	重点目標						評価	B							
	ア 糖尿病腎症による人工透析患者														
項目	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者の減少														
指標	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少(10万人当たり)														
データソース	日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」														
分析・評価 及び 見直し	年々減少しているが、目標には到達していない状況である。														
	糖尿病腎症による重症化を予防し、さらに透析導入患者の減少を図る必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		12.2	11.8	9.8	11.8	11.3	11.1							
	達成の目安		12.2	12.1	12.0	11.9	11.8	11.7	11.6	11.5	11.4	11.3	11.2	11.1	11.0

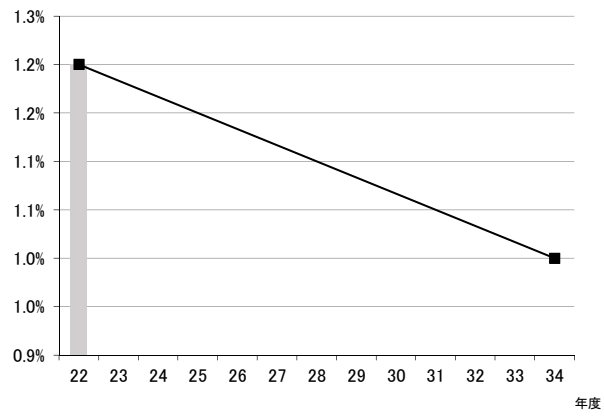
分類	健康・行動目標						評価	男性	E						
	イ 糖尿病患者の増加の抑制と重症化予防							女性	E						
項目	①糖尿病有病者割合の減少							全体	E						
指標	糖尿病有病者の割合（HbA1c（NGSP値）6.5%以上）の減少（40～74歳）－男女、全体														
データソース	厚生労働省「都道府県における医療費適正化計画の策定に係る参考データ」（愛知県分）														
分析・評価及び見直し	厚生労働省から都道府県別の該当データが示されないため、判定できない状況である。														
	判定保留														
男データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		9.5%												
	達成の目安		9.5%												7.0%
女データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		5.6%												
	達成の目安		5.6%												4.0%
全データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		7.7%												
	達成の目安		7.7%												6.0%



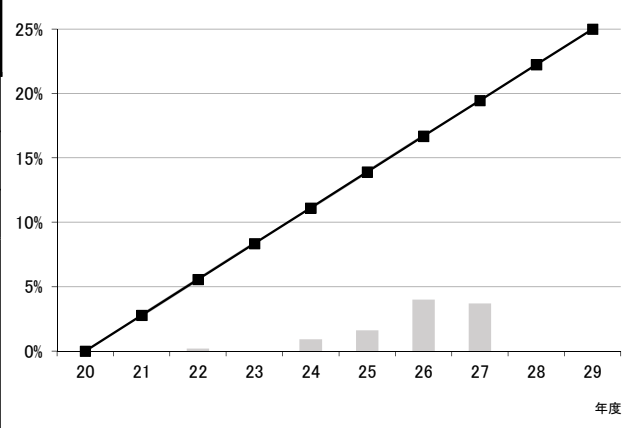
分類	健康・行動目標						評価	B							
	イ 糖尿病患者の増加の抑制と重症化予防														
項目	②治療継続者の増加														
指標	治療継続者（HbA1c（NGSP値）6.5%以上）の者のうち、治療中の者の割合の増加（40～74歳）														
データソース	愛知県「特定健康診査・特定保健指導情報データを活用した分析・評価」事業														
分析・評価及び見直し	策定時と比較して増加している。 糖尿病重症化予防を推進し治療中断を防止する働きかけが必要である。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値	48.0%					55.7%								
	達成の目安	48.0%	50.1%	52.2%	54.2%	56.3%	58.4%	60.5%	62.6%	64.6%	66.7%	68.8%	70.9%	73.0%	75.0%



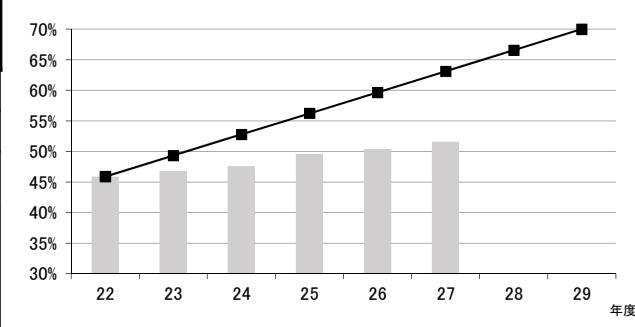
分類	健康・行動目標						評価	E							
	イ 糖尿病患者の増加の抑制と重症化予防														
項目	③血糖コントロール指標における不良者の減少														
指標	血糖コントロール指標不良者（HbA1c（NGSP値）8.4%以上）の割合の減少（40～74歳）														
データソース	厚生労働省「都道府県における医療費適正化計画の策定に係る参考データ」（愛知県分）														
分析・評価及び見直し	厚生労働省から都道府県別の該当データが示されないため、判定できない状況である。														
	判定保留														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		1.2%												
	達成の目安		1.2%												1.0%



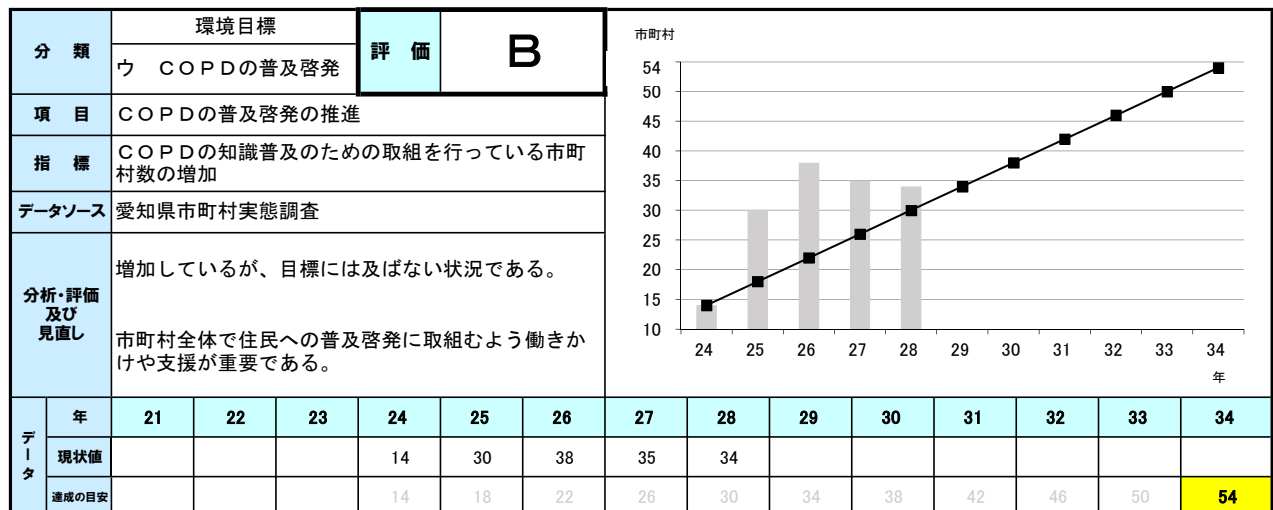
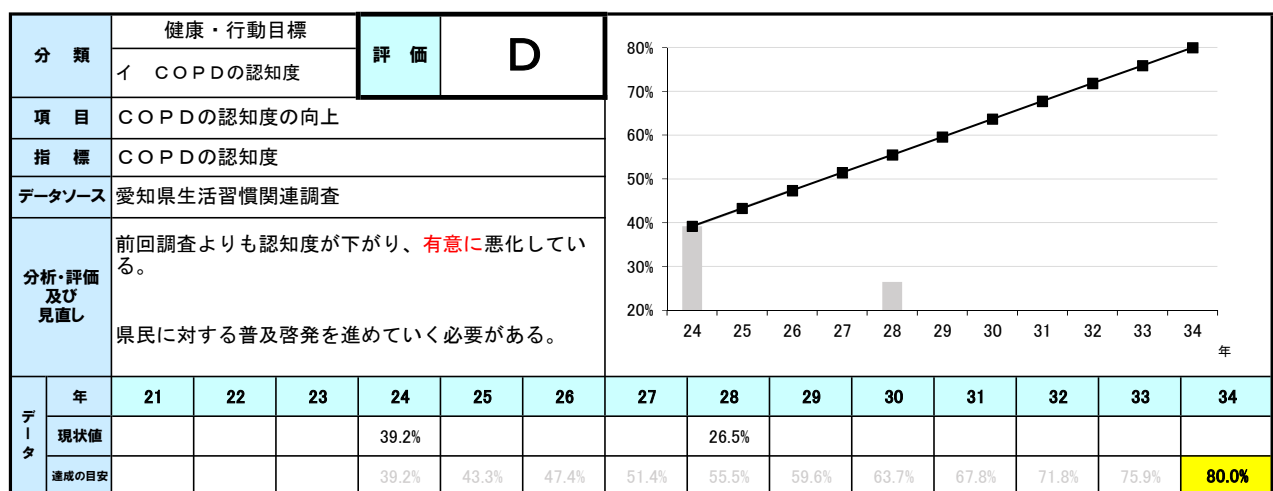
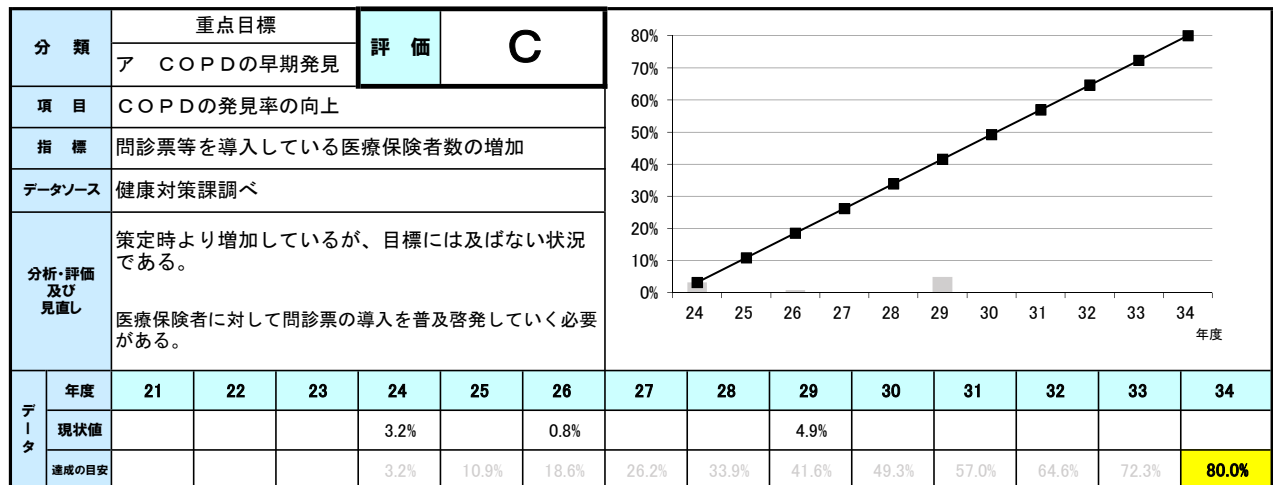
分類	健康・行動目標						評価	B							
	イ 糖尿病患者の増加の抑制と重症化予防														
項目	④メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少（40～74歳）【再掲】														
指標	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少—県人口で推計														
データソース	厚生労働省「レセプト情報・特定健康診査等データベース」（愛知県分）														
分析・評価及び見直し	平成20年度と比較して減少しているが、目標値には及ばない状況である。														
	保健指導の技術的向上と対象者の主体的な健康づくりへの取組を促す啓発が必要である。 目標年次と指標を変更します														
データ	年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29				
	現状値			0.2%		0.9%	1.6%	4.0%	3.7%						
	達成の目安	0.0%	2.8%	5.6%	8.3%	11.1%	13.9%	16.7%	19.5%	22.2%	25.0%				



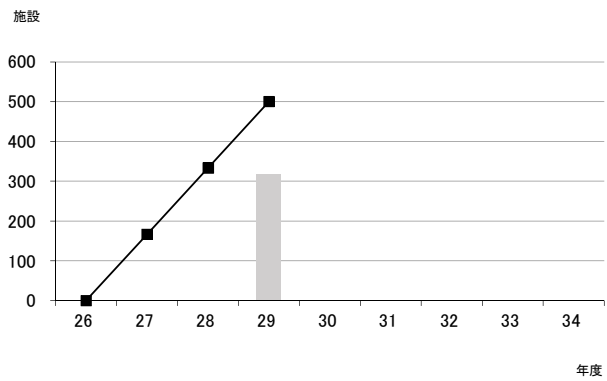
分類	健康・行動目標						評価	B							
	ウ 糖尿病患者の早期発見														
項目	特定健康診査の実施率の向上【再掲】														
指標	特定健康診査の実施率の向上														
データソース	厚生労働省「レセプト情報・特定健康診査等データベース」（愛知県分）														
分析・評価及び見直し	実施率は毎年度増加しているが、目標には届いていない状況である。														
	データヘルス計画などに基づき、さらに各保険者が特定健診の実施率を向上できるように、支援していく必要がある。 目標年次を変更します														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29					
	現状値		45.9%	46.8%	47.6%	49.6%	50.4%	51.6%							
	達成の目安		45.9%	49.3%	52.8%	56.2%	59.7%	63.1%	66.5%	70.0%					



④COPD(慢性閉塞性肺疾患)

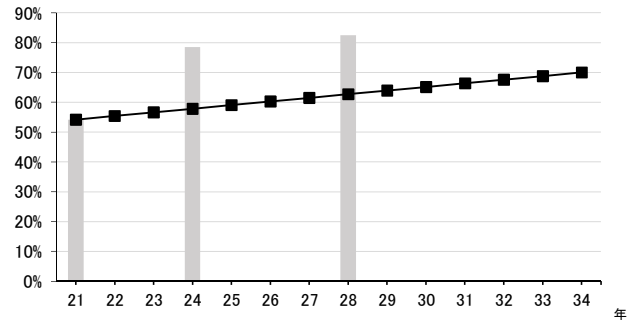


分類	環境目標						評価	B							
	エ 病院・診療所の連携の推進														
項目	病院・診療所の連携の推進														
指標	クリティカルパス等を活用した病院・診療所の連携施設数の増加														
データソース	健康対策課調べ														
分析・評価及び見直し	増加しているが、目標を達成していない状況である。 NPO法人「COPDネットワーク」の調査において、「COPD連携手帳」を活用した連携が34例報告されている。(100施設に3200冊配布)今後も「COPD連携手帳」の活用促進を支援していく必要がある。														
	<input type="text" value="目標年次を変更します"/>														
		目標年次：平成34年度													
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値						0			318					
	達成の目安						0	167	333	500					

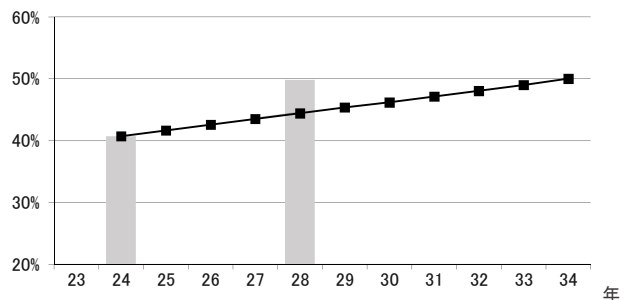


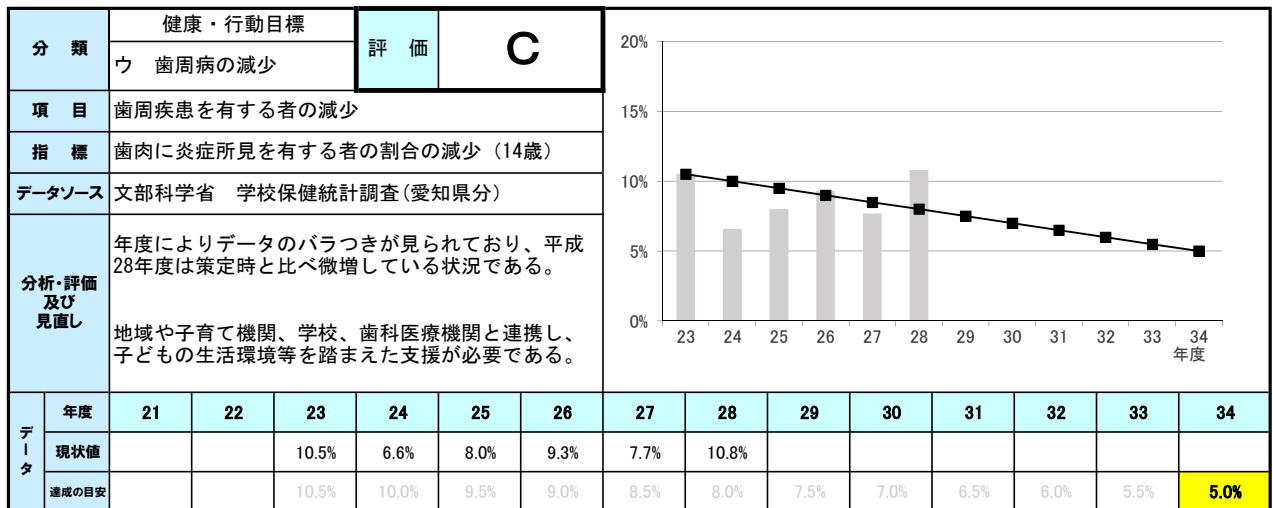
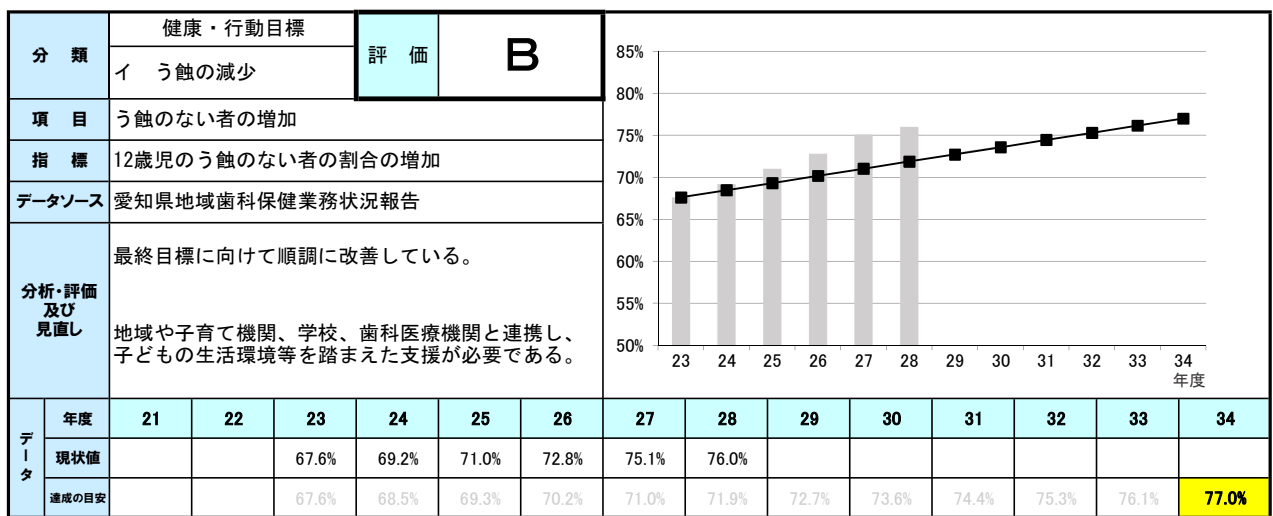
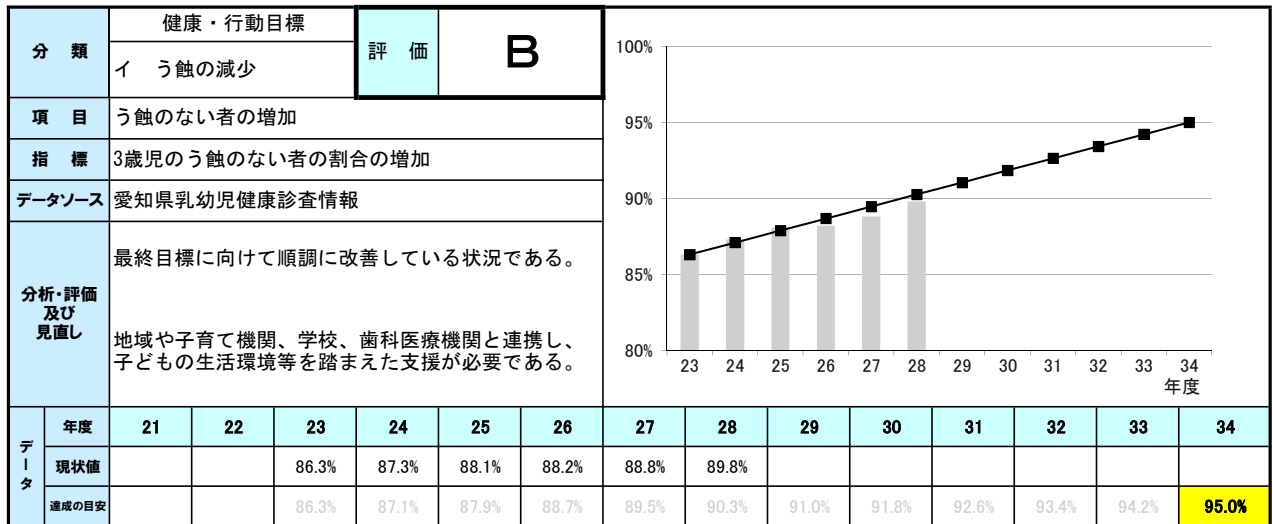
⑤ 歯科疾患

分類	重点目標						評価	A							
	ア 口腔機能の維持														
項目	咀嚼良好者の増加														
指標	80歳（75歳～84歳）の咀嚼良好者の割合の増加														
データソース	国民健康・栄養調査（愛知県分）														
分析・評価及び見直し	策定時と比べて大幅に改善し、目標を達成している。														
	<input type="text" value="目標値とデータソースを変更します"/>														
		データソース：愛知県生活習慣関連調査 目標値：85.0%以上													
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値	54.2%			78.5%				82.5%						
	達成の目安	54.2%	55.4%	56.6%	57.8%	59.1%	60.3%	61.5%	62.7%	63.9%	65.1%	66.4%	67.6%	68.8%	70.0%



分類	重点目標						評価	B							
	ア 口腔機能の維持														
項目	8020達成者の増加														
指標	80歳（75歳～84歳）で20本以上自分の歯を有する者の割合の増加														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価及び見直し	最終目標に向けて順調に改善しており、目標はほぼ達成している。														
	歯の喪失防止に加え、口腔機能の低下を早期発見するための歯科検診の重要性についての普及啓発が必要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				40.7%				49.8%						
	達成の目安				40.7%	41.6%	42.6%	43.5%	44.4%	45.4%	46.2%	47.1%	48.0%	49.0%	50.0%





分類	健康・行動目標						評価	D							
	ウ 歯周病の減少														
項目	歯周疾患を有する者の減少														
指標	歯周炎を有する者の割合の減少（40歳）														
データソース	愛知県歯周疾患検診実施状況報告														
分析・評価 及び 見直し	策定時と比べて増加している状況である。														
	適切な歯科保健指導や歯周病治療を積極的に受けることを促進する取組が必要である。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			27.4%	27.8%	29.9%	30.6%	32.6%	40.4%						
	達成の目安			27.4%	26.7%	26.1%	25.4%	24.7%	24.0%	23.4%	22.7%	22.0%	21.3%	20.7%	20.0%

(4)基本方針Ⅲ 生活習慣の見直し

①栄養・食生活

分類	重点目標						評価	D							
	ア 適正体重（18.5≦BMI<25）の維持														
項目	肥満者の減少														
指標	20～60歳代男性の肥満者の割合の減少（BMI25以上）														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	前回調査よりも有意に増加しており、目標値に反比例している状況である。														
	働く世代の肥満者の減少を一層促すため、職域との連携と特定健康診査・特定保健指導での対象者の改善が今以上に重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				24.2%				27.9%						
	達成の目安				24.2%	23.9%	23.6%	23.2%	22.9%	22.6%	22.3%	22.0%	21.6%	21.3%	21.0%

分類	重点目標						評価	D							
	ア 適正体重（18.5≦BMI<25）の維持														
項目	肥満者の減少														
指標	40～60歳代女性の肥満者の割合の減少（BMI25以上）														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	前回調査よりも有意に増加しており、目標値に反比例している状況である。														
	働く世代の肥満者の減少を一層促すため、職域との連携と特定健康診査・特定保健指導での対象者の改善が今以上に重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				13.3%				19.8%						
	達成の目安				13.3%	13.0%	12.6%	12.3%	12.0%	11.7%	11.3%	11.0%	10.7%	10.3%	10.0%

分類	重点目標						評価	C							
	ア 適正体重 (18.5 ≤ BMI < 25) の維持														
項目	低栄養傾向高齢者の増加の抑制														
指標	低栄養傾向高齢者の割合の増加の抑制 (BMI20以下)														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	低栄養傾向高齢者が増加している状況である。														
	特定健康診査の65歳以上の対象者や後期高齢者健診での食生活・栄養における保健指導の充実を図ることが必要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				19.9%				20.8%						
	達成の目安				19.9%	19.9%	19.9%	19.9%	19.9%	19.9%	19.9%	19.9%	19.9%	19.9%	19.9%

分類	健康・行動目標						評価	D							
	イ 適切な量と質の食事の摂取														
項目	①主食・主菜・副菜を組み合わせさせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の増加														
指標	主食・主菜・副菜を組み合わせさせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	減少している状況である。														
	対象者の性・年齢別等により、対策が必要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				62.1%				60.3%						
	達成の目安				62.1%	63.9%	65.7%	67.5%	69.3%	71.1%	72.8%	74.6%	76.4%	78.2%	80.0%

分類	健康・行動目標						評価	C							
	イ 適切な量と質の食事の摂取														
項目	②朝食を欠食する者の減少														
指標	朝食を欠食する者の割合の減少 (3歳児)														
データソース	愛知県乳幼児健康診査情報														
分析・評価 及び 見直し	少しずつ増減しているが大きな変化はない状況である。														
	保護者や家族の食生活にも関わるため、乳幼児健診での保健指導が重要である。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			5.7%	5.7%	5.9%	5.9%	5.5%	5.9%						
	達成の目安			5.7%	5.2%	4.7%	4.1%	3.6%	3.1%	2.6%	2.1%	1.5%	1.0%	0.5%	0%

分類	健康・行動目標						評価	B							
	イ 適切な量と質の食事の摂取														
項目	②朝食を欠食する者の減少														
指標	朝食を欠食する者の割合の減少（16～19歳）														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	減少している状況である。														
	学校や大学等とも連携し、食生活の改善に向けて継続的に普及啓発していくことが重要である。 「あいち食育いきいきプラン」の目標値に準じる。														
<input type="text" value="目標年次を変更します"/>															
目標年次：平成32年度															
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				8.5%				7.3%						
	達成の目安				8.5%	7.3%	6.2%	5.0%							

分類	健康・行動目標						評価	B							
	イ 適切な量と質の食事の摂取														
項目	③食塩の摂取量の減少														
指標	1日当たりの食塩摂取量の減少														
データソース	国民健康・栄養調査(愛知県分)														
分析・評価 及び 見直し	策定時より減少している状況である。														
	効果的な普及啓発を企業や団体と連携して実施していくことが重要である。														
<input type="text" value="注)数値は、過去4年間の平均となっています。(例:23は平成20～23年の平均)"/>															
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			10.6	10.1	9.9	10.1	9.8	9.8						
	達成の目安			10.6	10.4	10.1	9.9	9.7	9.4	9.2	8.9	8.7	8.5	8.2	8.0

分類	健康・行動目標						評価	D							
	イ 適切な量と質の食事の摂取														
項目	④野菜の摂取量の増加														
指標	1日当たりの野菜摂取量の増加														
データソース	国民健康・栄養調査(愛知県分)														
分析・評価 及び 見直し	策定時よりも摂取量は減少しており、改善していない状況である。														
	野菜の摂取についての健康教育や健診の場での保健指導、野菜摂取の重要性について普及啓発していく必要がある。														
<input type="text" value="注)数値は、過去4年間の平均となっています。(例:23は平成20～23年の平均)"/>															
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			273	250	246	256	267	254						
	達成の目安			273	280	287	294	301	308	315	322	329	336	343	350

分類	健康・行動目標		評価	D	<p>注) 数値は、過去4年間の平均となっています。(例: 23は平成20~23年の平均)</p>												
	イ 適切な量と質の食事の摂取																
項目	⑤果物の摂取量の増加																
指標	1日当たりの果物摂取量100g未満の者の割合の減少																
データソース	国民健康・栄養調査(愛知県分)																
分析・評価及び見直し	策定時より増加している状況である。																
	果物の摂取について普及啓発していく必要がある。																
データ	年	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
	現状値			55.6%		61.0%	56.3%	56.7%	55.5%	61.1%							
	達成の目安			55.6%		53.3%	50.9%	48.6%	46.3%	44.0%	41.6%	39.3%	37.0%	34.6%	32.3%	30.0%	

分類	健康・行動目標		評価	D												
	ウ 適正体重の自己管理															
項目	適正体重を認識し、定期的に体重を測定している者の増加															
指標	適正体重を認識し、定期的に体重を測定している者の割合の増加															
データソース	愛知県生活習慣関連調査															
分析・評価及び見直し	策定時より減少している状況である。															
	自己管理ができるように健診等の機会や保健事業を通じた普及啓発や、継続的に実施できる体制整備を図る必要がある。															
データ	年	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値					73.4%				70.8%						
	達成の目安					73.4%	74.1%	74.7%	75.4%	76.0%	76.7%	77.4%	78.0%	78.7%	79.3%	80.0%

分類	環境目標		評価	B												
	エ 食生活改善のための人材育成															
項目	①食生活改善のためのボランティア数の増加															
指標	食生活改善推進員の養成数の増加															
データソース	愛知県市町村報告															
分析・評価及び見直し	増加しているが目標には及ばない状況である。															
	継続的に食生活改善推進員の養成等人材育成を進める必要がある。															
データ	年	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			8,651		8,903	9,155	9,410	9,727	10,060						
	達成の目安			8,651		8,955	9,260	9,564	9,869	10,173	10,478	10,782	11,087	11,391	11,695	12,000

分類	環境目標						評価	B							
	エ 食生活改善のための 人材育成														
項目	②食生活改善のためのボランティアを養成・活用している市町村数の増加														
指標	食生活改善のためのボランティアの養成・活用が十分できている市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価 及び 見直し	増加しているが目標には及ばない状況である。														
	保健事業などへの積極的な活用と計画的な養成を進める活用が必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				32	31	30	35	41						
	達成の目安				32	34	36	39	41	43	45	47	50	52	54

分類	環境目標						評価	B							
	オ 食に関する情報への アクセスの整備														
項目	食育推進協力店の増加														
指標	食育推進協力店登録数の増加														
データソース	愛知県食育推進協力店登録数														
分析・評価 及び 見直し	増加しているが目標には及ばない状況である。														
	今後も協力店の登録数を増加させるため啓発していく必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			2,332	2,428	2,674	2,807	2,828	2,904						
	達成の目安			2,332	2,420	2,508	2,596	2,684	2,772	2,860	2,948	3,036	3,124	3,212	3,300

②身体活動・運動

分類	重点目標						評価	男性 B 女性 D							
	ア 活発な身体活動と運動														
項目	①日常生活における歩数の増加														
指標	1日の歩数（20～64歳）－男女														
データソース	国民健康・栄養調査（愛知県分）														
分析・評価 及び 見直し	男性は増加しているが、女性は策定時より減少している状況である。														
	女性の運動習慣を向上させる取組の検討が必要である。														
男データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			8,012	8,517	8,548	8,236	8,610	8,508						
	達成の目安			8,012	8,147	8,283	8,418	8,553	8,688	8,824	8,959	9,094	9,229	9,365	9,500
女データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			7,224	7,441	7,429	7,301	7,015	6,780						
	達成の目安			7,224	7,340	7,456	7,572	7,688	7,804	7,920	8,036	8,152	8,268	8,384	8,500

注)数値は、過去4年間の平均となっています。(例:23は平成20～23年の平均)

分類	重点目標		評価	男性 B 女性 B											
	ア 活発な身体活動と運動														
項目	①日常生活における歩数の増加														
指標	1日の歩数（65歳以上）－男女														
データソース	国民健康・栄養調査（愛知県分）														
分析・評価 及び 見直し	男女ともに策定時より増加しているが、目標は達成していない状況である。														
	動向を見守る必要はあるが、更に健康づくりが継続できる体制整備をしていくことが重要である。														
男 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			5,563	6,071	5,982	7,035	6,991	6,800						
	達成の目安			5,563	5,694	5,824	5,955	6,086	6,216	6,347	6,478	6,608	6,739	6,869	7,000
女 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			4,387	4,585	5,218	5,670	6,053	5,861						
	達成の目安			4,387	4,534	4,680	4,827	4,974	5,120	5,267	5,414	5,560	5,707	5,853	6,000

分類	重点目標		評価	男性 B 女性 B											
	ア 活発な身体活動と運動														
項目	②運動習慣者の増加														
指標	運動習慣者の割合の増加（20～64歳）－男女														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	男女とも増加しているが目標には及ばない状況である。														
	運動習慣を継続的に維持できる者を増加させるため、あいち健康チャレンジ推進事業、あいち健康マイレージ事業などの取組を推進していく必要がある。														
男 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				24.9%				27.4%						
	達成の目安				24.9%	25.5%	26.1%	26.7%	27.3%	28.0%	28.6%	29.2%	29.8%	30.4%	31.0%
女 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				20.4%				23.5%						
	達成の目安				20.4%	21.1%	21.7%	22.4%	23.0%	23.7%	24.4%	25.0%	25.7%	26.3%	27.0%

分類	重点目標		評価	男性 B 女性 B											
	ア 活発な身体活動と運動														
項目	②運動習慣者の増加														
指標	運動習慣者の割合の増加（65歳以上）－男女														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	男女ともに有意に増加しているが、女性の方が増加の割合が少ない状況である。														
	女性の運動習慣者の増加を促すような取組が必要である。														
男 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				46.8%				50.8%						
	達成の目安				46.8%	47.7%	48.6%	49.6%	50.5%	51.4%	52.3%	53.2%	54.2%	55.1%	56.0%
女 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				43.4%				45.8%						
	達成の目安				43.4%	44.5%	45.5%	46.6%	47.6%	48.7%	49.8%	50.8%	51.9%	52.9%	54.0%

分類	健康・行動目標						評価	B							
	イ 身体活動量のセルフチェック														
項目	日頃、歩数計をつけている者の増加														
指標	日頃、歩数計をつけている者の割合の増加														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	有意に増加しているが目標には及ばない状況である。														
	携帯アプリなど気軽に計測できる機会が増加していることも影響があると考えられるが、今後も継続的に歩数等でセルフチェックに取り組みやすい体制を整えていく必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				24.2%				30.0%						
	達成の目安				24.2%	25.8%	27.4%	28.9%	30.5%	32.1%	33.7%	35.3%	36.8%	38.4%	40.0%

分類	健康・行動目標						評価	B							
	ウ 高齢者の運動器の健康維持														
項目	①ロコモティブシンドロームの認知度の向上														
指標	ロコモティブシンドロームを認知している者の割合の増加（20歳以上）														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	増加しているが目標には及ばない状況である。														
	普及啓発の機会の増加や啓発の効果的な方策を考える必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				18.6%				36.2%						
	達成の目安				18.6%	24.7%	30.9%	37.0%	43.2%	49.3%	55.4%	61.6%	67.7%	73.9%	80.0%

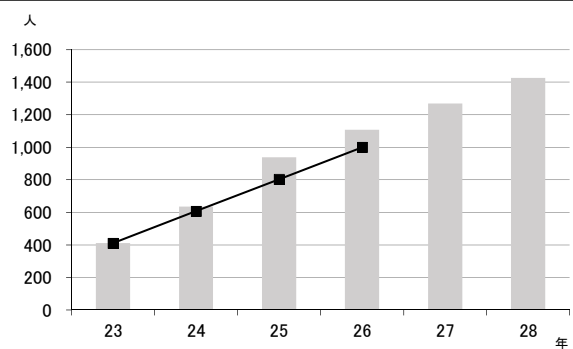
分類	健康・行動目標						評価	男性 E 女性 E							
	ウ 高齢者の運動器の健康維持														
項目	②足腰に痛みのある高齢者の減少														
指標	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少（千人当たり）														
データソース	国民生活基礎調査（愛知県分）														
分析・評価 及び 見直し	国民生活基礎調査の都道府県別詳細データの公表がないため、評価ができない状況である。														
	判定保留														
男 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		207												
	達成の目安		207												190
女 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値		290												
	達成の目安		290												260

分類	環境目標		評価	E												
	エ 認知機能が低下している高齢者の把握															
項目	認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上															
指標	基本チェックリストの回収率の増加															
データソース	介護予防事業報告（愛知県分） （H24は厚生労働省調査より）															
分析・評価 及び 見直し	平成26年以降調査票の廃止により進捗管理ができない状況である。 指標を廃止します															
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
	現状値		59.1%	64.5%	64.4%	66.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	達成の目安		59.1%	62.1%	65.1%	68.1%	71.1%	74.1%	77.0%	80.0%	83.0%	86.0%	89.0%	92.0%	95.0%	

分類	環境目標		評価	B											
	オ 運動習慣改善のための人材育成														
項目	①運動習慣改善のためのボランティアの増加														
指標	「健康づくりリーダー」の養成数の増加														
データソース	あいち健康プラザ年報														
分析・評価 及び 見直し	増加している状況である。 地域での健康増進活動の推進に寄与しており継続的に養成を図ることが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			2,231	2,372	2,458	2,547	2,639	2,739						
	達成の目安			2,231	2,319	2,407	2,495	2,583	2,671	2,760	2,848	2,936	3,024	3,112	3,200

分類	環境目標		評価	C											
	オ 運動習慣改善のための人材育成														
項目	②運動習慣改善のためのボランティアを養成・活用している市町村数の増加														
指標	運動習慣改善に関する指導者の養成・活用が十分できている市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価 及び 見直し	人材育成について実施していないが活用している市町村が多く、育成かつ活用している市町村は増減している状況である。 積極的に健康増進事業への活用や地域での活動を支援していることが把握できる指標が効果的である。 指標を変更します 指標：運動習慣改善に関する指導者の活用ができていない市町村数の増加														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				15	14	18	13	12						
	達成の目安				15	19	23	27	31	35	38	42	46	50	54

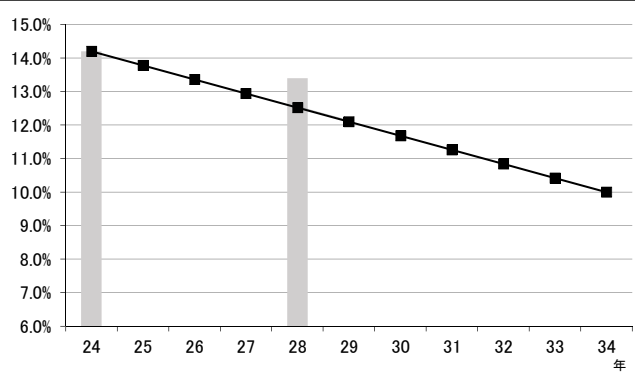
分類	環境目標						評価	A						
	オ 運動習慣改善のための人材育成													
項目	③介護予防推進のためのボランティアの増加													
指標	「介護予防リーダー」の養成数の増加													
データソース	あいち健康ブラザ年報													
分析・評価 及び 見直し	養成が終了した平成26年度に目標は達成している。													
	養成は平成28年度末で終了しており、目標を達成したので、指標を廃止する。 指標を廃止します													
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29				
	現状値			411	635	938	1,108	1,268	1,427					
	達成の目安			411	607	804	1,000							



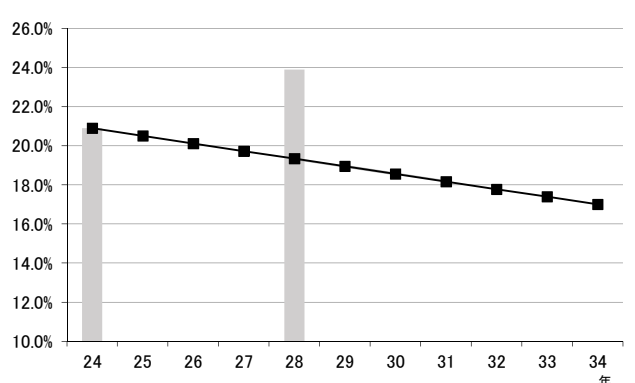
※H28年度で養成終了

③休養・こころの健康

分類	重点目標						評価	B							
	ア こころの健康														
項目	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の減少														
指標	こころの状態に関する6項目の質問（K6）において10点以上の者の割合の減少														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	減少しているが目標には及ばない状況である。														
	こころの相談の体制整備を今後も強化するとともに、地域の保健事業においても、こころの健康について普及啓発していくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				14.2%				13.4%						
	達成の目安				14.2%	13.8%	13.4%	12.9%	12.5%	12.1%	11.7%	11.3%	10.8%	10.4%	10.0%



分類	健康・行動目標						評価	D							
	イ 心身の疲労回復														
項目	睡眠による休養を十分とれていない者の減少														
指標	睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少（20歳以上）														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	増加し、悪化している状況である。														
	睡眠の重要性や生活習慣病との関連について普及啓発していくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				20.9%				23.9%						
	達成の目安				20.9%	20.5%	20.1%	19.7%	19.3%	19.0%	18.6%	18.2%	17.8%	17.4%	17.0%



分類	健康・行動目標						評価	B							
	イ 心身の疲労回復														
項目	睡眠による休養を十分とれていない者の減少														
指標	午後10時以降に就寝する子どもの割合の減少（3歳児）														
データソース	愛知県乳幼児健康診査情報														
分析・評価 及び 見直し	減少している状況である。														
	乳幼児健診の場で幼児の適正な生活習慣を確保する上で就寝時間の重要性について継続的に啓発することが必要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			29.0%	27.8%	26.6%	25.7%	24.6%	23.4%						
	達成の目安			29.0%	27.7%	26.5%	25.2%	23.9%	22.7%	21.4%	20.1%	18.8%	17.6%	16.3%	15.0%

分類	健康・行動目標						評価	D							
	ウ ストレスとの付き合い														
項目	①日頃、強いストレスを感じている者の減少														
指標	強いストレスを感じている者の割合の減少														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	増加し、悪化している状況である。														
	ストレスと上手に付き合う方法や解消法について普及啓発等の実施が重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				20.5%				21.4%						
	達成の目安				20.5%	21.2%	21.2%	21.2%	21.2%	21.2%	21.2%	21.2%	21.2%	21.2%	14.0%

分類	健康・行動目標						評価	C							
	ウ ストレスとの付き合い														
項目	②ゆったりとした気分で子どもと接することができる者の増加														
指標	ゆったりとした気分で子どもと接することができる者の割合の増加（3歳児健診）														
データソース	愛知県乳幼児健康診査情報														
分析・評価 及び 見直し	増減している状況である。														
	幼児のこころの安定につなげる上で、母親のこころの安定のための支援・サポート体制を充実させることが重要である。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			73.6%	73.9%	76.0%	77.2%	77.0%	73.8%						
	達成の目安			73.6%	74.2%	74.8%	75.3%	75.9%	76.5%	77.1%	77.7%	78.2%	78.8%	79.4%	80.0%

分類	健康・行動目標						評価	D							
	工 過重労働の解消														
項目	週労働時間60時間以上の雇用の減少														
指標	週労働時間60時間以上の雇用の割合の減少														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	増加し、悪化している状況である。														
	職域への普及啓発と二次医療圏での地域・職域連携推進協議会や出前講座などを通して情報提供、データ還元など関係者への普及啓発が重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				9.0%				10.7%						
	達成の目安				9.0%	8.6%	8.2%	7.9%	7.5%	7.1%	6.7%	6.3%	6.0%		

分類	環境目標						評価	A							
	オ 事業主や労働者の意識改革と労働環境の整備（ワーク・ライフ・バランスの推進）														
項目	ノー残業デーの普及														
指標	県内一斉ノー残業デー賛同民間事業所数の増加														
データソース	県内一斉ノー残業デー賛同民間事業所数														
分析・評価 及び 見直し	増加している状況である。														
	目標は達成している。 「あいち仕事と生活の調和行动計画 2016-2020」に合わせて変更していく。 目標年次と指標及び目標値を変更します 目標年次：平成32年度 指標：「あいちワーク・ライフ・バランスの推進運動の賛同事業所数（定時退社）」の増加 目標値：延べ12,000事業所/年度														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				4,348	4,908	5,522	5,441	4,930						
	達成の目安				4,348	4,348	4,348	4,348							

分類	環境目標						評価	B							
	オ 事業主や労働者の意識改革と労働環境の整備（ワーク・ライフ・バランスの推進）														
項目	働く人や家族を大切にする企業の増加														
指標	ファミリー・フレンドリー企業登録数の増加														
データソース	あいち仕事と生活の調和行动計画														
分析・評価 及び 見直し	増加している状況である。														
	認定の拡大を図っていく必要があり「あいち仕事と生活の調和行动計画 2016-2020」に合わせて変更していく。 目標年次と指標及び目標値を変更します 目標年次：平成32年度 指標：「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」登録数の増加 目標値：新規登録数 60社増加/年度														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				983	1,044	1,117	1,163	1,204						
	達成の目安				983	1,229	1,475	1,721							

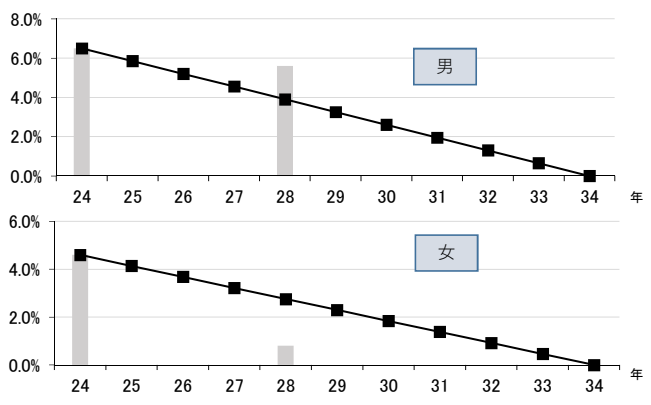
分類	環境目標						評価	B							
	力 市町村における相談体制の充実														
項目	こころの悩みや病気に関する相談支援を行っている市町村数の増加														
指標	こころの悩みや病気に関する相談支援を行っている市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価 及び 見直し	増減している状況である。														
	継続的にこころの相談支援を実施していく必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				50	54	51	52	52						
	達成の目安				50	50	51	51	52	52	52	53	53	54	54

④喫煙

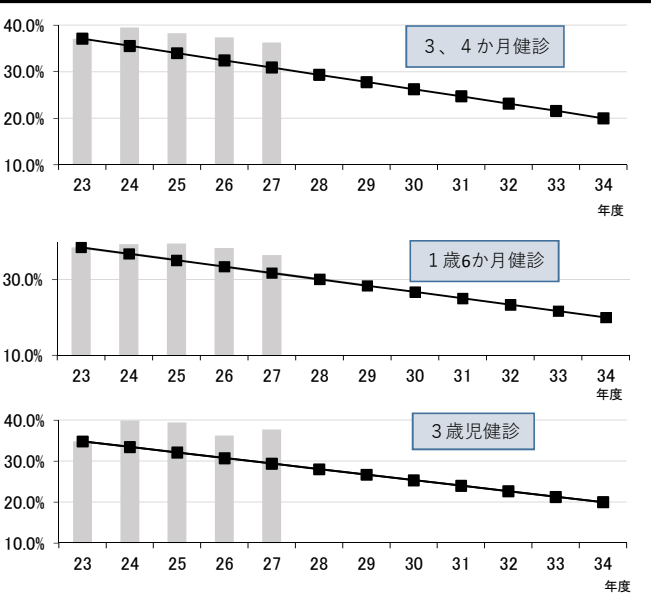
分類	重点目標						評価	男性 B 女性 C							
	ア 喫煙率の低下・受動喫煙の防止														
項目	成人の喫煙率の減少														
指標	成人の喫煙率の減少（20歳以上）－男女														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	男女ともに減少しているが、目標には及ばない状況である。														
	喫煙者の禁煙に向けた支援と受動喫煙防止対策を今以上に強化していくことが必要である。														
男 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				28.4%				26.1%						
	達成の目安				28.4%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%	17.0%
女 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				6.5%				6.4%						
	達成の目安				6.5%	6.3%	6.0%	5.8%	5.5%	5.3%	5.0%	4.8%	4.5%	4.3%	4.0%

分類	重点目標						評価	B							
	ア 喫煙率の低下・受動喫煙の防止														
項目	妊娠中の喫煙をなくす														
指標	妊娠中の喫煙率の減少														
データソース	愛知県母子保健報告														
分析・評価 及び 見直し	減少しているが、目標には及ばない状況である。														
	母子手帳の配布時や親子教室での啓発を始め、学校保健との連携や大学での健康教育の機会を活用して、喫煙が与える妊婦・胎児への影響について若い世代から理解を深めることが重要である。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			3.3%	2.9%	2.8%	2.7%	2.5%	2.2%						
	達成の目安			3.3%	3.0%	2.7%	2.4%	2.1%	1.8%	1.5%	1.2%	0.9%	0.6%	0.3%	0.0%

分類	重点目標						評価	男性	B						
	ア 喫煙率の低下・受動喫煙の防止							女性	B						
項目	未成年者の喫煙をなくす														
指標	16～19歳の喫煙をしている者の割合の減少－男女														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価 及び 見直し	未成年の喫煙は、 女性においては有意に減少している が、男性において減少はしているものの減少率が低い状況である。														
	学校との連携や効果的な普及啓発を実施していくことが重要である。														
男 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				6.5%				5.6%						
達成の目安				6.5%	5.9%	5.2%	4.6%	3.9%	3.3%	2.6%	2.0%	1.3%	0.6%	0%	
女 データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				4.6%				0.8%						
達成の目安				4.6%	4.1%	3.7%	3.2%	2.8%	2.3%	1.8%	1.4%	0.9%	0.5%	0%	



分類	重点目標						評価	3、4か月	C						
	ア 喫煙率の低下・受動喫煙の防止							1歳6か月	B						
項目	子どもの受動喫煙の機会の減少														
指標	子育て中の家庭における同居家族の喫煙者の割合の減少														
データソース	愛知県乳幼児健康診査情報														
分析・評価 及び 見直し	3歳児健診では増加している状況であり、他は減少はしているものの目標には及ばない状況である。														
	同居家族に対し親子教室などの機会や健診での保健指導と健康教育により、受動喫煙の害について、正しい知識の普及啓発や禁煙支援と合わせて対応していくことが重要である。 目標年次と指標及び目標値を変更します 目標年次：平成31年度 指標：育児中の両親の喫煙率 目標値：父親25.0%以下 母親 3.5%以下														
3 か月 健診	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			37.1%	39.5%	38.3%	37.4%	36.3%							
達成の目安			37.1%	35.6%	34.0%	32.5%	30.9%	29.4%	27.8%	26.3%	24.7%	23.2%	21.6%	20.0%	
1 歳 6 か 月 健診	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			38.6%	39.5%	39.6%	38.4%	36.6%							
達成の目安			38.6%	36.9%	35.2%	33.5%	31.8%	30.2%	28.5%	26.8%	25.1%	23.4%	21.7%	20.0%	
3 歳 児 健診	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			34.8%	39.9%	39.4%	36.2%	37.7%							
達成の目安			34.8%	33.5%	32.1%	30.8%	29.4%	28.1%	26.7%	25.4%	24.0%	22.7%	21.3%	20.0%	



分類	環境目標						評価	B	<p>市町村</p>						
	ウ 禁煙支援体制の充実														
項目	禁煙相談・支援体制がある市町村数の増加														
指標	禁煙希望者の相談・支援を行っている市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価 及び 見直し	禁煙支援体制や相談体制を取っている市町村数が増加している状況である。														
	継続的な支援体制の整備と禁煙相談ができる人材育成を強化していくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				35	38	38	38	40						
	達成の目安				35	37	39	41	43	45	46	48	50	52	54

分類	環境目標						評価	A	<p>名</p>						
	ウ 禁煙支援体制の充実														
項目	禁煙相談・支援方法の知識を有する者の増加														
指標	禁煙相談・支援方法の知識を有する者の増加														
データソース	たばこ対策指導者養成講習会への延べ受講者数														
分析・評価 及び 見直し	目標を達成している。														
	今後も講習会の内容を充実させ、多くの指導者が地域や職域保健での保健事業において有効かつ効果的な対策を実施していくことが重要である。														
<input type="text" value="目標値を変更します"/>															
目標値：2,200名以上															
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			213	454	812	962	1,134	1,318						
	達成の目安			213	303	392	482	572	662	751	841	931	1,021	1,110	1,200

分類	環境目標						評価	B	<p>施設</p>						
	エ 受動喫煙防止対策の充実														
項目	受動喫煙防止対策実施施設の増加														
指標	受動喫煙防止対策実施認定施設数の増加														
データソース	健康対策課調べ（タバコダメダス）														
分析・評価 及び 見直し	増加しているが目標には及ばない状況である。														
	健康増進法の改正に向けて、体制を検討していく必要がある。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				7,959	8,801	9,269	9,615	9,858	9,959					
	達成の目安				7,959	8,463	8,967	9,471	9,975	10,480	10,984	11,488	11,992	12,496	13,000

分類	環境目標						評価	B	<p>市町村</p>						
	エ 受動喫煙防止対策の充実														
項目	受動喫煙防止対策に積極的に取り組んでいる市町村数の増加														
指標	受動喫煙防止対策に積極的に取り組んでいる市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価及び見直し	受動喫煙防止対策に取り組む市町村数は増加している。														
	特定健康診査・特定保健指導、がん検診等の機会を通じた具体的な取組の実施が重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				34	32	37	35	43						
	達成の目安				34	36	38	40	42	44	46	48	50	52	54

⑤ 飲酒

分類	重点目標						評価	男性 D 女性 D							
	ア 生活習慣病のリスクを高める飲酒の防止														
項目	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の減少														
指標	生活習慣病のリスクを高める量（一日当たり純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上）を飲酒している者の割合の減少—男女														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価及び見直し	男女ともに大幅に増加し、悪化している状況である。														
	飲酒に関する生活習慣について特定健康診査等の場面で、効果的に知識の普及啓発と改善について支援できる取組が必要である。														
男データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				16.4%				23.4%						
	達成の目安				16.4%	16.3%	16.1%	16.0%	15.8%	15.7%	15.6%	15.4%	15.3%	15.1%	15.0%
女データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				3.6%				29.2%						
	達成の目安				3.4%	3.4%	3.3%	3.3%	3.2%	3.2%	3.2%	3.1%	3.1%	3.0%	3.0%

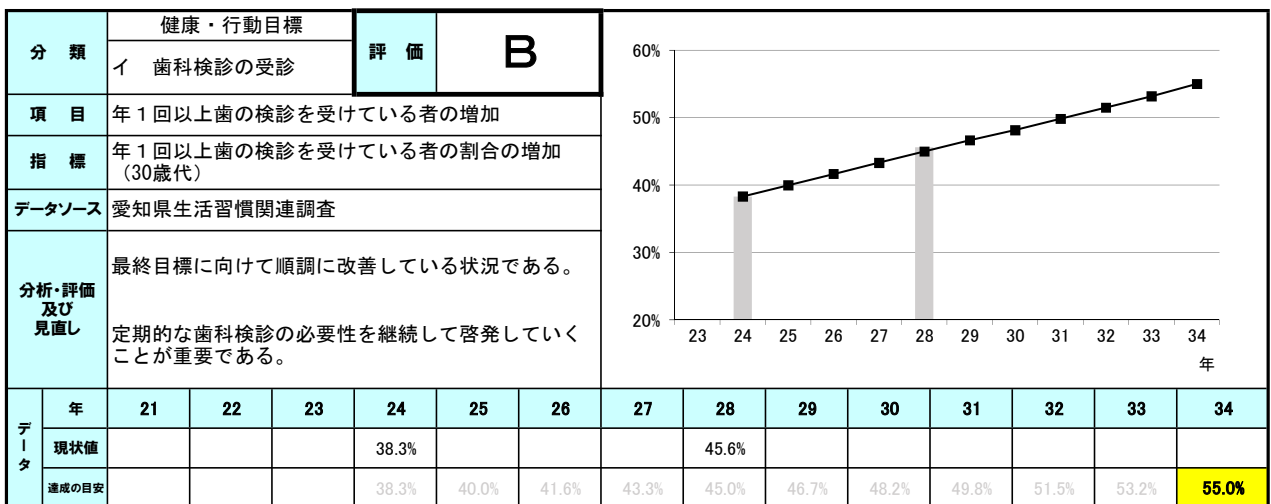
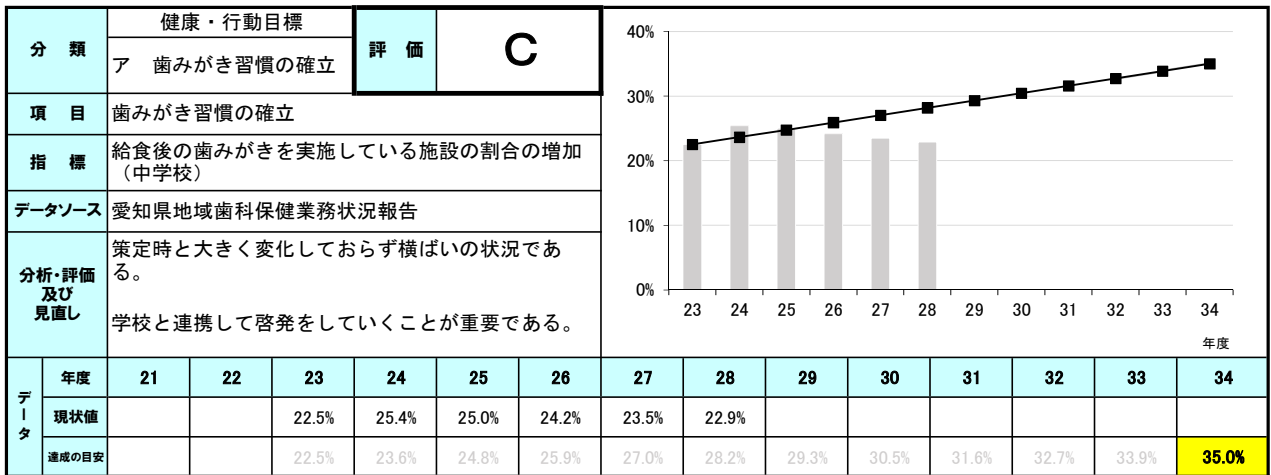
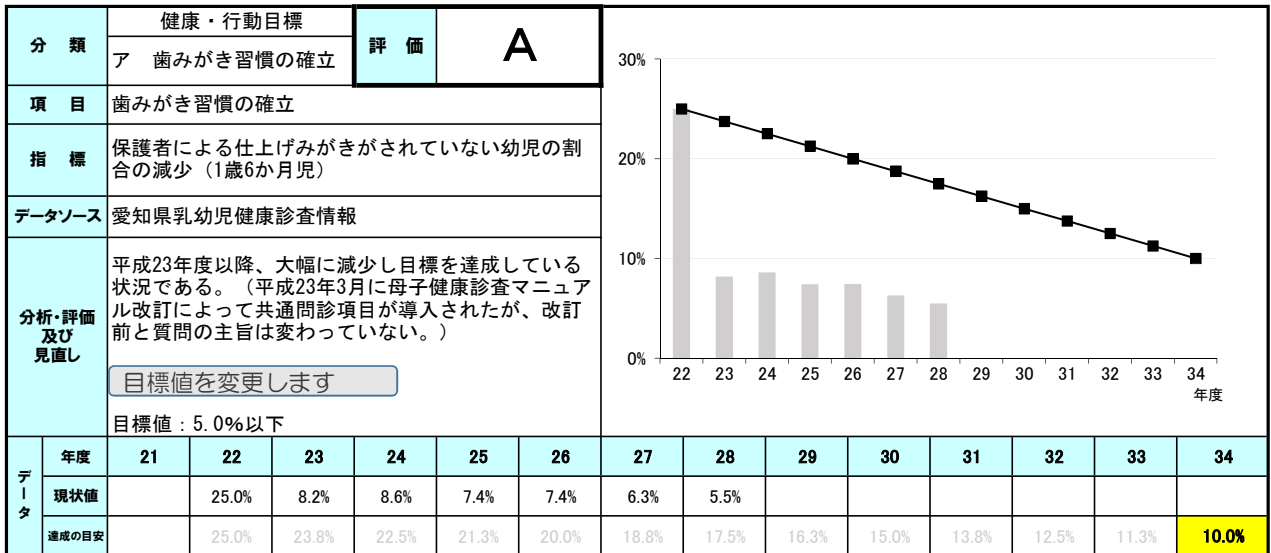
分類	重点目標						評価	B							
	ア 生活習慣病のリスクを高める飲酒の防止														
項目	妊娠中の飲酒をなくす														
指標	妊娠中の者の飲酒割合の減少														
データソース	愛知県母子保健報告														
分析・評価及び見直し	減少しているが目標には及ばない状況である。														
	妊婦と胎児に対する飲酒の影響について関係機関が連携して普及啓発していくことが重要である。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			2.3%	0.9%	0.9%	0.7%	0.6%	0.5%						
	達成の目安			2.3%	2.1%	1.9%	1.7%	1.5%	1.3%	1.0%	0.8%	0.6%	0.4%	0.2%	0%

分類	重点目標		評価	男性 B		女性 B									
	ア 生活習慣病のリスクを高める飲酒の防止														
項目	未成年者の飲酒をなくす														
指標	16～19歳の飲酒をしている者の割合の減少－男女														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価及び見直し	16～19歳の飲酒者は男女ともに減少している状況である。														
	飲食店や販売業など関係機関との連携や学校との連携により幼少の頃からの普及啓発が重要である。														
男データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				16.3%				12.8%						
	達成の目安				16.3%	14.7%	13.0%	11.4%	9.8%	8.2%	6.5%	4.9%	3.3%	1.6%	0%
女データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				10.2%				7.4%						
	達成の目安				10.2%	9.2%	8.2%	7.1%	6.1%	5.1%	4.1%	3.1%	2.0%	1.0%	0%

分類	環境目標		評価	B											
	イ 飲酒防止対策の充実														
項目	未成年者の飲酒防止対策に取り組んでいる市町村の増加														
指標	未成年者の飲酒防止対策に取り組んでいる市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価及び見直し	取り組んでいる市町村数は増加している状況であるが、他の分野の取組よりも実施している市町村数が少ない傾向がある。														
	学校と連携し、学齢期の生活習慣の基礎づくりと健康的な生活習慣の確保の強化を図ることが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				9	11	16	19	22						
	達成の目安				9	14	18	23	27	32	36	41	45	50	54

分類	環境目標		評価	B											
	イ 飲酒防止対策の充実														
項目	妊娠中の飲酒防止対策に取り組んでいる市町村の増加														
指標	妊娠中の飲酒防止対策に取り組んでいる市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価及び見直し	市町村での取組は年々増加している状況である。														
	取組が妊娠中の飲酒者の減少につながっていくよう今後も継続的に働きかけていくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				47	51	50	50	52						
	達成の目安				47	48	48	49	50	51	51	52	53	53	54

⑥歯・口腔の健康



分類	健康・行動目標						評価	B							
	イ 歯科検診の受診														
項目	年1回以上歯の検診を受けている者の増加														
指標	年1回以上歯の検診を受けている者の割合の増加(70歳代)														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価及び見直し	策定時と比べてやや増加している状況である。 若い世代から継続した歯周病対策の推進が必要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				57.0%				59.4%						
	達成の目安				57.0%	58.8%	60.6%	62.4%	64.2%	66.0%	67.6%	69.4%	71.2%	73.0%	75.0%

分類	環境目標						評価	B							
	ウ フッ化物洗口の推進														
項目	フッ化物洗口を実施している施設の増加														
指標	フッ化物洗口を実施している施設の割合の増加(幼稚園、保育所、小学校、中学校)														
データソース	愛知県う蝕対策支援事業実施報告														
分析・評価及び見直し	最終目標に向けて順調に改善している状況である。 平成28年度のデータソースから、事業改編による報告の名称変更により、地域歯科保健活動支援事業実施報告としている。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			25.1%	26.9%	30.5%	33.3%	35.1%	35.9%						
	達成の目安			25.1%	26.5%	27.8%	29.2%	30.5%	31.9%	33.2%	34.6%	35.9%	37.3%	38.6%	40.0%

分類	環境目標						評価	B							
	エ 歯科保健体制の充実														
項目	学齢期のう蝕対策の推進														
指標	一人平均う歯数が1.0本未満である市町村の増加(12歳児)														
データソース	愛知県地域歯科保健業務状況報告														
分析・評価及び見直し	学齢期のう蝕対策は目標に向けて積極的に進められている状況である。 学齢期のう蝕対策を市町村と連携して継続的に推進することが重要である。														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			77.8%	85.2%	98.1%	96.3%	96.3%	98.1%						
	達成の目安			77.8%	79.8%	81.8%	83.9%	85.9%	87.9%	89.9%	91.9%	93.9%	96.0%	98.0%	100%

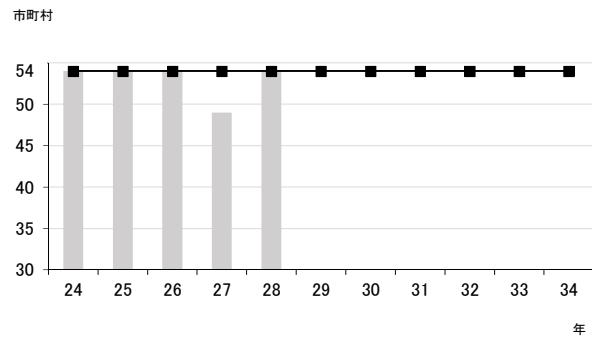
分類	環境目標						評価	D							
	エ 歯科保健体制の充実														
項目	成人期の歯周病対策の推進														
指標	歯周炎を有する者の割合が25%以下である市町村の増加（40歳）														
データソース	愛知県歯周疾患検診実施状況報告														
分析・評価及び見直し	策定時と比べて市町村数は減少している状況である。 ※平成28年度：9市町村／53市町村（事業設定はあるが受診者なしの1市町村を除く）														
データ	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値			50.0%	55.6%	40.7%	44.4%	35.2%	17.0%						
	達成の目安			50.0%	54.5%	59.1%	63.6%	68.2%	72.7%	77.3%	81.8%	86.4%	90.9%	95.5%	100%

(5)基本方針Ⅳ 社会で支える健康づくり

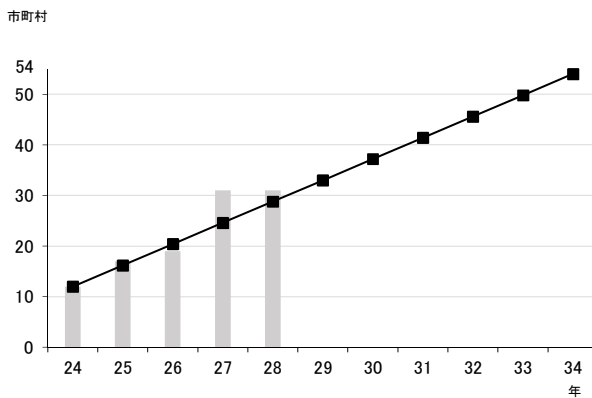
分類	重点目標						評価	D							
	ア 地域のつながりの強化														
項目	居住地域でお互いに助け合っていると思う者の増加														
指標	居住地域でお互いに助け合っていると思う者の割合の増加														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価及び見直し	地域でのつながりとしてお互いに助け合っていると思う者の割合は有意に減少し悪化している状況である。 地域でのつながりが必要となる共助の取組は、健康づくりの取組や保健事業の実施などにおいて機会を捉えて整えていくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				47.5%				43.8%						
	達成の目安				47.5%	49.1%	50.6%	52.2%	53.7%	55.3%	56.8%	58.4%	59.9%	61.5%	63.0%

分類	健康・行動目標						評価	D							
	イ 地域活動への主体的な参加														
項目	地域活動、ボランティア活動に主体的に関わっている者の増加														
指標	ボランティア活動、地域活動に主体的に関わっている者の増加														
データソース	愛知県生活習慣関連調査														
分析・評価及び見直し	有意に減少しており、悪化している状況である。 地域での孤立を防ぎ、健康情報の共有を図る上で、積極的、主体的に地域活動やボランティア活動に関わることは有効であるため、広く参加できる体制を整備していくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				25.8%				22.6%						
	達成の目安				25.8%	26.2%	26.6%	27.1%	27.5%	27.9%	28.3%	28.7%	29.2%	29.6%	30.0%

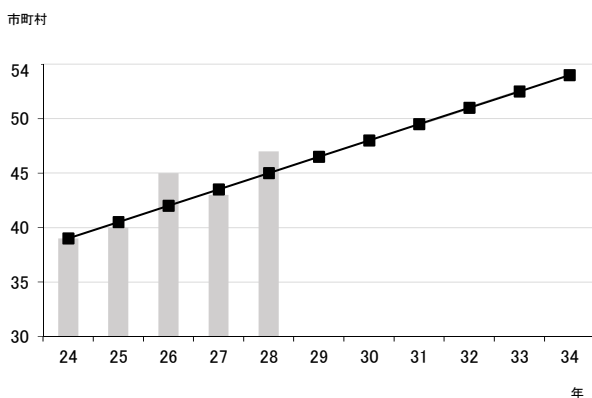
分類	環境目標	評価	A												
	ウ 市町村計画の推進と取組の充実														
項目	市町村健康増進計画の策定														
指標	市町村健康増進計画を策定している市町村数														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価及び見直し	健康増進計画に基づき、計画的に保健事業を実施評価していく体制が整えられている状況である。														
	計画の分析評価により、新たな目標や課題についての対策や方策に取組む体制を整備し、長期・短期の重層的な計画と関係機関や住民、企業との連携体制を整え、積極的に取組むことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				54	54	54	49	54						
	達成の目安				54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54



分類	環境目標	評価	B												
	エ 健康格差対策への取組の促進														
項目	健康格差の把握に努める市町村の増加														
指標	健康格差の把握に努める市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価及び見直し	あらゆる側面から健康格差を把握することが重要であるため、該当する6項目すべての把握を基準としているが徐々に増加している状況である。														
	地域の課題は、地域の弱みや強みとして保健事業の展開に活かしていくことが重要であるため、関係する項目を保健事業の進捗評価と同様に把握分析していくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				12	17	19	31	31						
	達成の目安				12	8	8	8	8	8	8	8	8	8	54



分類	環境目標	評価	B												
	オ 企業・団体との連携の促進														
項目	企業・団体等と連携した健康づくり活動の増加														
指標	企業・団体等と連携した取組を実施している市町村数の増加														
データソース	愛知県市町村実態調査														
分析・評価及び見直し	増加しているが、目標には及ばない状況である。														
	働き盛りの若い世代への効果的な取組や、幅広い世代への啓発を実施していくためには、企業・団体との連携は大変有用であるため、あらゆる機会を通して、積極的に連携していくことが重要である。														
データ	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現状値				39	40	45	43	47						
	達成の目安				39	41	42	44	45	47	48	50	51	53	54



2 見直し後の目標指標一覧

【指標数合計:120】

※ 策定時から変更した指標、目標値は網掛けで表示。
目標値欄のカッコ書きは目標年次の記載。

1 基本目標

健康長寿あいちの実現

【指標数:2】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
健康寿命(愛知県分)の延伸	男性	71.74年 (全国1位)	平成 22年	71.65年 (全国12位)	平成 25年	75年以上
	女性	74.93年 (全国3位)		74.65年 (全国18位)		80年以上

2 基本方針

(I) 生涯を通じた健康づくり

【指標数:1】

指標	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
健康的な生活習慣を送っていると思う者の割合の増加(40~64歳を対象とし、65歳以上の結果である8割を目指す)	63.6%	平成 24年	63.2%	平成 28年	80.0%以上

(II) 疾病の発症予防及び重症化予防

① がん

【指標数:8】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)-男女	男性	92.4	平成 27年	92.4	平成 27年	83.2以下 (平成35年度)
	女性	59.5		59.5		56.5以下 (平成35年度)
がん検診受診率の向上 胃がん検診(40~69歳) 肺がん検診(40~69歳) 大腸がん検診(40~69歳) 子宮頸がん検診(20~69歳) 乳がん検診(40~69歳)	胃がん検診	9.1%	平成 27年度	9.1%	平成 27年度	50.0%以上 (平成35年度)
	肺がん検診	14.9%		14.9%		50.0%以上 (平成35年度)
	大腸がん検診	15.7%		15.7%		50.0%以上 (平成35年度)
	子宮頸がん検診	29.2%		29.2%		50.0%以上 (平成35年度)
	乳がん検診	26.5%		26.5%		50.0%以上 (平成35年度)
がん検診受診率向上に取り組み、その効果判定を行っている市町村数の増加	—	12市町村	平成 24年	37市町村	平成 28年	54市町村(全市町村) (100%)

② 循環器疾患

【指標数:15】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)-男女	男性	47.1	平成 22年	34.2	平成 27年	38.0以下
	女性	26.9		20.7		24.0以下
虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)-男女	男性	33.5	平成 22年	26.3	平成 27年	26.0以下
	女性	15.4		11.6		13.0以下
収縮期血圧の平均値の低下(40~74歳、服薬者含む)-男女	男性	127mmHg	平成 22年度	—		123mmHg以下
	女性	123mmHg		—		119mmHg以下
中性脂肪150mg/dl以上の者の割合の減少(40~74歳、服薬者含む)-男女	男性	30.3%	平成 22年度	—		23.0%以下
	女性	15.0%		—		11.0%以下
LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合の減少(40~74歳、服薬者含む)-男女	男性	12.0%	平成 22年度	—		9.0%以下
	女性	13.2%		—		10.0%以下

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(特定保健指導対象者の減少率)	—	約801,700人	平成20年度	(20年度と比べて)20.6%減少	平成27年度	(20年度と比べて)25.0%以上減少(平成35年度)
特定健康診査の実施率の向上	—	45.9%	平成22年度	51.6%	平成27年度	70.0%以上(平成35年度)
特定保健指導の実施率の向上	—	11.4%	平成22年度	19.3%	平成27年度	45.0%以上(平成35年度)
定期的に家庭で血圧を測定している者の割合の増加(65歳以上)	—	64.0%	平成24年	63.9%	平成28年	64.0%以上
特定健康診査実施率の向上のための取組とその効果判定を行っている市町村の増加	—	14市町村	平成24年	35市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)

③ 糖尿病

【指標数:11】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少(10万人当たり)	—	12.2	平成22年	11.1	平成27年	11.0以下
糖尿病有病者の割合(HbA1c(NGSP値)6.5%以上)の減少(40~74歳)一男女、全体	男性	9.5%	平成22年度	—		7.0%以下
	女性	5.6%		—		4.0%以下
	全体	7.7%		—		6.0%以下
治療継続者(HbA1c(NGSP値)6.5%以上)の者のうち、治療中の者の割合の増加(40~74歳)	—	48.0%	平成21年度	55.7%	平成26年度	75.0%以上
血糖コントロール指標不良者(HbA1c(NGSP値)8.4%以上)の割合の減少(40~74歳)	—	1.2%	平成22年度	—		1.0%以下
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(特定保健指導対象者の減少率) 【再掲】	—	約801,700人	平成20年度	(20年度と比べて)20.6%減少	平成27年度	(20年度と比べて)25.0%以上減少(平成35年度)
特定健康診査の実施率の向上 【再掲】	—	45.9%	平成22年度	51.6%	平成27年度	70.0%以上(平成35年度)
特定保健指導の実施率の向上 【再掲】	—	11.4%	平成22年度	19.3%	平成27年度	45.0%以上(平成35年度)
特定健康診査実施率の向上のための取組とその効果判定を行っている市町村の増加 【再掲】	—	14市町村	平成24年	35市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)
糖尿病性腎症重症化予防の取組をしている市町村数の増加	—	30市町村	平成29年度	30市町村	平成29年度	54市町村(全市町村)(100%)

④ COPD(慢性閉塞性肺疾患)

【指標数:4】

指標	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
問診票等を導入している医療保険者数の増加 (平成26年度:問診票として「COPD-PS」を導入している医療保険者の増加)	3.2%	平成24年度	4.9%	平成29年度	80.0%以上
COPDの認知度	39.2%	平成24年	26.5%	平成28年	80.0%以上
COPDの知識普及のための取組を行っている市町村数の増加	14市町村	平成24年	34市町村	平成28年	54市町村(全市町村) (100%)
クリティカルパス等を活用した病院・診療所の連携施設数の増加 (平成26年度:NPO法人愛知県COPDネットワークが提供する「愛知県COPD連携手帳」等を活用した病院・診療所の数)	0施設	平成26年度	318施設	平成29年度	500施設以上

⑤ 歯科疾患

【指標数:6】

指標	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
80歳(75~84歳)の咀嚼良好者の割合の増加	54.2%	平成21年	82.5%	平成28年	85.0%以上
80歳(75~84歳)で20本以上自分の歯を有する者の割合の増加	40.7%	平成24年	49.8%	平成28年	50.0%以上
3歳児のう蝕のない者の割合の増加	86.3%	平成23年度	89.8%	平成28年度	95.0%以上
12歳児のう蝕のない者の割合の増加	67.6%	平成23年度	76.0%	平成28年度	77.0%以上
歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少(14歳)	10.5%	平成23年度	10.8%	平成28年度	5.0%以下
歯周炎を有する者の割合の減少(40歳)	27.4%	平成23年度	40.4%	平成28年度	20.0%以下

(Ⅲ) 生活習慣の見直し

① 栄養・食生活

【指標数:17】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
20~60歳代男性の肥満者の割合の減少(BMI25以上)	—	24.2%	平成24年	27.9%	平成28年	21.0%以下
40~60歳代女性の肥満者の割合の減少(BMI25以上)	—	13.3%	平成24年	19.8%	平成28年	10.0%以下
小学校5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合の減少-男女	男子	3.2%	平成23年度	3.1%	平成28年度	3.2%以下
	女子	1.4%		3.6%		1.4%以下
20~30歳代女性のやせの者の割合の減少(BMI18.5未満)	—	21.7%	平成24年	21.5%	平成28年	15.0%以下
全出生数中の低出生体重児の割合の減少	—	9.6%	平成23年	9.8%	平成27年	9.6%以下
低栄養傾向高齢者の割合の増加の抑制(BMI20以下)	—	19.9%	平成24年	20.8%	平成28年	19.9%以下
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加	—	62.1%	平成24年	60.3%	平成28年	80.0%以上
朝食を欠食する者の割合の減少(3歳児)	—	5.7%	平成23年度	5.9%	平成28年度	0%
朝食を欠食する者の割合の減少(16~19歳)	—	8.5%	平成24年	7.3%	平成28年	5.0%以下 (平成32年度)

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
1日当たりの食塩摂取量の減少	—	10.6g	平成20～23年	9.8g	平成25～28年	8g未満
1日当たりの野菜摂取量の増加	—	273g	平成20～23年	254g	平成25～28年	350g以上
1日当たりの果物摂取量100g未満の者の割合の減少	—	55.6%	平成20～23年	61.1%	平成25～28年	30.0%以下
適正体重を認識し、定期的に体重を測定している者の割合の増加	—	73.4%	平成24年	70.8%	平成28年	80.0%以上
食生活改善推進員の養成数の増加	—	8,651人	平成23年	10,060人	平成28年	12,000人以上
食生活改善のためのボランティアの養成・活用が十分できている市町村数の増加	—	32市町村	平成24年	41市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)
食育推進協力店登録数の増加	—	2,332件	平成24年3月末	2,904件	平成29年3月末	3,300件以上

② 身体活動・運動

【指標数：14】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
1日の歩数(20～64歳)－男女	男性	8,012歩	平成20～23年	8,508歩	平成25～28年	9,500歩以上
	女性	7,224歩		6,780歩		8,500歩以上
1日の歩数(65歳以上)－男女	男性	5,563歩	平成20～23年	6,800歩	平成25～28年	7,000歩以上
	女性	4,387歩		5,861歩		6,000歩以上
運動習慣者の割合の増加(20～64歳)－男女	男性	24.9%	平成24年	27.4%	平成28年	31.0%以上
	女性	20.4%		23.5%		27.0%以上
運動習慣者の割合の増加(65歳以上)－男女	男性	46.8%	平成24年	50.8%	平成28年	56.0%以上
	女性	43.4%		45.8%		54.0%以上
日頃、歩数計をつけている者の割合の増加	—	24.2%	平成24年	30.0%	平成28年	40.0%以上
ロコモティブシンドロームを認知している者の割合の増加(20歳以上)	—	18.6%	平成24年	36.2%	平成28年	80.0%以上
足腰に痛みのある高齢者の割合の減少(千人当たり)	男性	207人	平成22年	—		190人以下
	女性	290人		—		260人以下
「健康づくりリーダー」の養成数の増加	—	2,231人	平成23年度末	2,739人	平成28年度末	3,200人以上
運動習慣改善に関する指導者の活用ができていない市町村数の増加	—	47市町村	平成28年	47市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)

③ 休養・こころの健康

【指標数:9】

指標	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
こころの状態に関する6項目の質問(K6)において10点以上の者の割合の減少	14.2%	平成24年	13.4%	平成28年	10.0%以下
睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少(20歳以上)	20.9%	平成24年	23.9%	平成28年	17.0%以下
午後10時以降に就寝する子どもの割合の減少(3歳児)	29.0%	平成23年度	23.4%	平成28年度	15.0%以下
強いストレスを感じている者の割合の減少	20.5%	平成24年	21.4%	平成28年	14.0%以下
ゆったりとした気分で子どもと接することができる者の割合の増加(3歳児健診)	73.6%	平成23年度	73.8%	平成28年度	80.0%以上
週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少	9.0%	平成24年	10.7%	平成28年	6.0%以下 (平成32年度)
「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動の賛同事業所数(定時退社)」の増加	延べ10,162事業所	平成27年度	延べ10,740事業所	平成28年度	延べ12,000事業所/年度 (平成32年度)
「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」登録数の増加	58社	平成26年度	109社	平成28年度	新規登録数60社増加/年度 (平成32年度)
こころの悩みや病気に関する相談支援を行っている市町村数の増加	50市町村	平成24年	52市町村	平成28年	54市町村(全市町村) (100%)

④ 喫煙

【指標数:14】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
成人の喫煙率の減少(20歳以上)ー男女	男性	28.4%	平成24年	26.1%	平成28年	17.0%以下
	女性	6.5%		6.4%		4.0%以下
妊娠中の喫煙率の減少	—	3.3%	平成23年度	2.2%	平成28年度	0%
16～19歳の喫煙をしている者の割合の減少ー男女	男性	6.5%	平成24年	5.6%	平成28年	0%
	女性	4.6%		0.8%		0%
子育て中の家庭における同居家族の喫煙者の割合の減少	父親	37.3%	平成28年度	37.3%	平成28年度	25.0%以下 (平成31年度)
	母親	4.7%		4.7%		3.5%以下 (平成31年度)
未成年者の喫煙防止対策に取り組んでいる市町村数の増加	—	25市町村	平成24年	31市町村	平成28年	54市町村(全市町村) (100%)
禁煙治療医療機関数の増加	—	881施設	平成24年10月末	1,064施設	平成28年12月末	1,150施設以上
禁煙サポート薬局数の増加	—	183か所	平成29年10月末	183か所	平成29年10月末	685か所以上
禁煙希望者の相談・支援を行っている市町村数の増加	—	35市町村	平成24年	40市町村	平成28年	54市町村(全市町村) (100%)
禁煙相談・支援方法の知識を有する者の増加	—	213名	平成23年度	1,318名	平成28年度	2,200名以上
受動喫煙防止対策実施認定施設数の増加	—	7,959施設	平成24年10月末	9,959施設	平成29年10月末	13,000施設以上
受動喫煙防止対策に積極的に取り組んでいる市町村数の増加	—	34市町村	平成24年	43市町村	平成28年	54市町村(全市町村) (100%)

⑤ 飲酒

【指標数:7】

指標	男女等の別	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
生活習慣病のリスクを高める量(一日当たり純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上)を飲酒している者の割合の減少-男女	男性	16.4%	平成24年	23.4%	平成28年	15.0%以下
	女性	3.6%		29.2%		3.0%以下
妊娠中の者の飲酒割合の減少	—	2.3%	平成23年度	0.5%	平成28年度	0%
16~19歳の飲酒をしている者の割合の減少-男女	男性	16.3%	平成24年	12.8%	平成28年	0%
	女性	10.2%		7.4%		0%
未成年者の飲酒防止対策に取り組んでいる市町村数の増加	—	9市町村	平成24年	22市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)
妊娠中の飲酒防止対策に取り組んでいる市町村数の増加	—	47市町村	平成24年	52市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)

⑥ 歯・口腔の健康

【指標数:7】

指標	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
保護者による仕上げみがきがされていない幼児の割合の減少(1歳6か月児)	25.0%	平成22年度	5.5%	平成28年度	5.0%以下
給食後の歯みがきを実施している施設の割合の増加(中学校)	22.5%	平成23年度	22.9%	平成28年度	35.0%以上
年1回以上歯の検診を受けている者の割合の増加(30歳代)	38.3%	平成24年	45.6%	平成28年	55.0%以上
年1回以上歯の検診を受けている者の割合の増加(70歳代)	57.0%	平成24年	59.4%	平成28年	75.0%以上
フッ化物洗口を実施している施設の割合の増加(幼稚園、保育所、小学校、中学校)	25.1%	平成23年度	35.9%	平成28年度	40.0%以上
一人平均歯数が1.0本未満である市町村の増加(12歳児)	77.8%(42市町村)	平成23年度	98.1%(53市町村)	平成28年度	54市町村(全市町村)(100%)
歯周炎を有する者の割合が25%以下である市町村の増加(40歳)	50.0%(27市町村)	平成23年度	17.0%(9市町村※)	平成28年度	54市町村(全市町村)(100%)

※事業設定はあるが受診者なしの1市町村を除く。

(Ⅳ) 社会で支える健康づくり

【指標数:5】

指標	ベースライン値	データ年次	直近値	データ年次	目標値
居住地域でお互いに助け合っていると思う者の割合の増加	47.5%	平成24年	43.8%	平成28年	63.0%以上
ボランティア活動、地域活動に主体的に関わっている者の増加	25.8%	平成24年	22.6%	平成28年	30.0%以上
市町村健康増進計画を策定している市町村数	54市町村	平成24年	54市町村 (53市町村改訂済み、 1町継続中)	平成28年	54市町村 〔改訂・継続100%〕
健康格差の把握に努める市町村数の増加	12市町村	平成24年	31市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)
企業・団体等と連携した取組を実施している市町村数の増加	39市町村	平成24年	47市町村	平成28年	54市町村(全市町村)(100%)

3 構成員名簿

愛知県健康づくり推進協議会

氏名	所属・職名	備考
五十里 明	名古屋学芸大学管理栄養学部教授	
稲垣 寿	愛知県小中学校長会長	
遠藤 英俊	国立長寿医療研究センター長寿医療研修センター長	
加藤 愛子	愛知県女性団体連盟会長	
神谷 明彦	愛知県町村会行財政部会長	
神谷 学	愛知県市長会理事	
木下 平	愛知県がんセンター総長	がん対策部会長
小塚 多佳子	愛知県市町村保健師協議会会長	
佐藤 理之	一般社団法人愛知県歯科医師会副会長	
澁谷 いづみ	愛知県保健所長会長	
嶋崎 義浩	愛知学院大学歯学部教授	歯科口腔保健対策部会長
瀬治山 みどり	愛知県公立高等学校長会	
◎田島 和雄	三重大学大学院医学系研究科客員教授	
城 義政	公益社団法人愛知県医師会副会長	
津下一代	あいち健康の森健康科学総合センター長	健康増進部会長
中村 二郎	愛知医科大学医学部教授	
丹羽 松弘	一般社団法人愛知県薬剤師会副会長	
長谷川 好規	名古屋大学大学院医学系研究科教授	
柵木 嘉和	公益社団法人愛知県栄養士会会長	
山本 浩史	愛知県議会健康福祉委員会委員長	

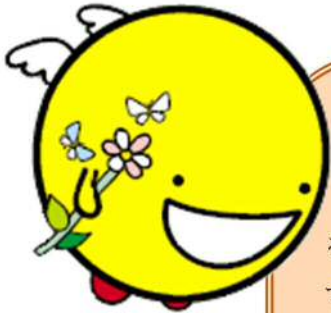
愛知県健康づくり推進協議会健康増進部会

氏名	所属・職名
浅井 清和	公益社団法人愛知県医師会理事
伊藤 求	愛知県保健所長会
小川 直孝	一般社団法人愛知県歯科医師会常務理事
加藤 宣子	愛知県健康づくりリーダー連絡協議会会長
河合 美子	愛知県国民健康保険団体連合会総務部保健事業課
近藤 慎次郎	愛知労働局労働基準部健康課長
近藤 友子	愛知県小中学校主任養護教諭会長
佐々 美紀	公益社団法人愛知県栄養士会副会長
高野 信枝	愛知県食生活改善推進員連絡協議会副会長
○津下一代	あいち健康の森健康科学総合センター長
戸田 志保	愛知県市町村保健師協議会
橋村 孝博	一般社団法人愛知県薬剤師会常務理事
深沢 英二	全国健康保険協会愛知支部企画総務部長
松波 龍幸	地方職員共済組合愛知県支部愛知三の丸クリニック院長
真野 和夫	日本赤十字社名古屋第一赤十字病院副院長
吉田 雄彦	健康保険組合連合会愛知連合会常務理事

(敬称略・五十音順・◎は協議会長・○は部会長)

イメージキャラクター

「健康日本21あいち新計画」を県民運動として推進するにあたり、その運動をわかりやすく伝えるため、イメージキャラクター「エアフィー」を定めています。



エアフィー

エアフィーとは、妖精を意味する英語の“fairy”を元にアルファベットを並べ替えて作った造語です。

太陽や空気が当たり前に存在しているように、健康であることが当たり前でありたいという願いを込め、太陽のように明るく、空気のように自然な存在として、県民の健康づくりを応援するイメージキャラクターです。

商標登録証 登録第 5196395 号

商標権者 愛知県

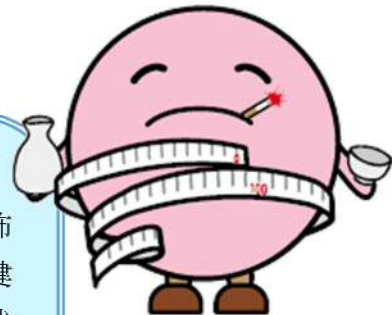
メタボ君

メタボ君は、メタボリックシンドロームの怖さを伝えるために、エアフィーがわざと悪い健康習慣を行ってメタボリックシンドロームの状態になった仮の姿。

よい生活習慣に戻ると元のエアフィーに戻ります。

商標登録証 登録第 5196396 号

商標権者 愛知県





エアフィー

県民の健康づくりを応援するイメージキャラクター

健康日本 21 あいち新計画中間評価報告書

平成 ()年 月発行

愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課

住 所 〒460-8501 名古屋市中区三の丸 3 丁目 1 番 2 号

電 話 (052) 954-6269 (ダイヤルイン)

F A X (052) 954-6917

ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/>